

令和4年度

岩出市教育委員会事務の管理及び執行状況の点検・評価報告書

(令和3年度事務事業対象)

令和4年11月

岩出市教育委員会

## はじめに

岩出市教育委員会は、第3次岩出市長期総合計画に掲げたまちづくりの基本方針である「活力あふれるまち ふれあいのまち」の実現に向け、確かな学力の向上並びに教育環境の整備、青少年健全育成、生涯学習環境の充実に努めてまいりました。

また、令和3年度の主要施策として、「ウィズコロナを前提とした教育行政の推進」を掲げ、「ウィズコロナ」という視点に立ち、イベント・行事については、実施時期の感染状況により、例年通りの実施が不可能になった場合でも代替案に基づき実施していくという方針で、教育部職員全員が知恵を出して、「こなす」から「目的・目標の達成と市民サービスの低下をきたさない」ということを意識し取り組んできたところです。

本報告書は、施策の効果を検証し、本市教育委員会の課題や感染症対策を講じながら最大限実現可能な事務事業展開の方向性を明らかにし、絶えず改善を図りながら、市民から信頼される教育行政を推進するため、令和3年度に実施した事務事業の点検・評価をまとめたものです。

点検・評価の結果を踏まえ、よりよい教育の実現を目指し、教育行政の充実に努めてまいります。

令和4年11月

岩出市教育委員会

## 目 次

I	岩出市教育委員会事務の管理及び執行状況の点検・評価の報告について	
1	目的	1
2	実施方法について	1
3	評価項目・内容について	1
4	点検・評価の経過	2
5	教育委員会評価委員	2
6	点検・評価結果	
	【教育総務課】	
(1)	学校環境の充実	3
(2)	豊かな学びと学力向上	5
(3)	青少年健全育成の推進	8
(4)	国際化の推進	10
	【生涯学習課】	
(1)	学校環境の充実	12
(2)	青少年健全育成の推進	12
(3)	文化・芸術活動の推進	14
(4)	生涯学習の充実	15
(5)	生涯スポーツの推進	17
(6)	人権尊重の推進	19
(7)	文化遺産の保護・活用	20
(8)	歴史・伝統文化の振興	21
	【岩出図書館】	
(1)	図書館事業の充実（図書館運営事業）	23
(2)	図書館事業の充実（子供読書活動推進事業）	26

【民俗資料館】

(1) 歴史・伝統文化の振興 . . . . . 29

7 教育委員会の点検・評価シート

【教育総務課】

点検・評価シート . . . . . 32

【生涯学習課】

点検・評価シート . . . . . 51

【岩出図書館】

点検・評価シート . . . . . 79

【民俗資料館】

点検・評価シート . . . . . 87

II 関連資料

○令和3年度教育委員会事務事業評価に関する意見書の提出について . . . 89

○教育委員会評価委員会の教育委員会評価に対する主な意見 . . . 91

○岩出市教育委員会評価等実施要綱 . . . . . 93

## I 岩出市教育委員会事務の管理及び執行状況の点検・評価の報告について

### 1 目的

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、効果的な教育行政の一層の推進を図るとともに、市民への説明責任を果たし、市民に信頼される教育行政を推進することを目的として実施する。

### 2 実施方法について

- (1) 教育委員会事務局の2課（教育総務課・生涯学習課）・2館（岩出図書館・民俗資料館）の令和3年度の主要な事務事業を抽出し、各事業について妥当性、効率性、有効性などについて自己評価を行う。
- (2) 評価委員に（1）の事務事業について、担当職員等が説明を行い、複数回意見をいただく。
- (3) 評価委員の意見をもとに教育委員会が評価を行い、今後の方針・施策に反映させるなど、PDCAのマネジメントサイクルを確立し継続的に事務改善を図る。
- (4) 法律に則り議会へ提出するとともに内容を公表（web）する。

### 3 評価項目・内容について

- (1) 各事業を、第3次岩出市長期総合計画に基づき【基本施策（重点施策）】ごとにまとめ、施策単位で点検・評価を実施する。構成は、〔基本方針〕〔主な取組状況〕〔総合評価〕〔評価委員会の意見〕とする。別添で、各課・館毎に評価シートを作成する。
- (2) 評価については、4段階評価とする。  
「a：期待以上」、「b：期待どおり」、「c：やや下回る」、「d：期待以下」
- (3) 今後の方向性については、4つの基準を示す。  
「廃止」、「見直し」、「完了」、「継続」

#### 4 点検・評価の経過

年 月	会 議 等	内 容
令和4年 6月	事務事業評価（各課・館）	事務事業評価（自己評価）の実施
令和4年 8月	第1回 点検・評価委員会	各事務事業の説明 各事務事業に対する質問・意見
令和4年 8月	第2回 点検・評価委員会	各事務事業に対する意見のまとめ
令和4年10月	10月定例教育委員会	点検・評価報告書のまとめ
令和4年11月	点検・評価報告書を市議会に提出、web公表	

#### 5 教育委員会評価委員

氏 名	任 期
村中 隆子	令和3年4月1日～令和5年3月31日
松田 晃作	令和3年4月1日～令和5年3月31日
大西 利雄	令和3年4月1日～令和5年3月31日

## 6 点検評価結果

【教育総務課】

### (1) 学校環境の充実

#### 〔基本方針〕

老朽化が進む学校施設の長寿命化を図るとともに、気温や感染症などの学校環境、学校生活での相談体制、通学時の安全確保など、児童生徒が安全で安心な学校生活がおくれるよう、学校環境整備の充実を図るとともに、いじめや問題行動への適切な対応を図るため、教育相談体制の充実に努める。

また、地域に密着した住民参加型の学校運営と地域に開かれた学校づくりに努める。

#### 〔令和3年度の主な取組状況〕

- 小中学校の補修工事については、長寿命化計画に基づき計画通り事業を実施し、児童生徒の安全確保に努めるとともに、耐用年数の延長を図った。
- 通学路整備工事については、各学校より危険箇所の報告を受け、関係機関（学校、PTA、土木課、警察署、振興局、教育委員会）等の合同点検を実施し、改修工事を施工した。
- 教材・教具の整備については、小中学校とも、計画に基づき購入することができた。図書については、岩出図書館からの司書や学校ボランティアの意見を参考に選書することができ、類別の偏りが少なくなっている。また、すべての小中学校の蔵書数が標準冊数に達している。
- 特別支援教育就学奨励費扶助事業を実施することにより、保護者の負担軽減に努めた。

小学校：102名      中学校：23名

- 要保護・準要保護児童生徒扶助事業を実施することにより、保護者負担の軽減に努めた。また、新入学用品費、修学旅行費の事前支給を行い、保護者負担の軽減に努めた。

小学校：365名（要保護 2名含む）

中学校：189名（要保護 1名含む）

- 紀の国緑育推進事業については、新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じ、全校で現地学習、事後学習を実施することができた。

現地学習参加児童数：529名      場所：日高川ふれあいドーム

事後学習参加児童数：530名

- 適応指導教室事業では、学校や関係機関と連携を図り、入室児童生徒の在籍校への復帰に努めた。

入室児童生徒数：小学生5名、中学生13名

(上記以外に、体験小学生4名、中学生6名)

延べ日数：小学生249日、中学生728日

来所相談者：1名 電話相談件数：4件

学校との電話連絡：364件、家庭との電話連絡：17件

※H30.1～スクールカウンセラーの配置継続

- コミュニティスクール事業については、市内全小中学校8校に、学校運営協議会を設置して3年目の取組となった。岩出市学校運営協議会研修会を開催し、取組につなげる方法を研修するとともに、岩出市内の小中学校の各学校運営協議会間の情報共有を行い、今後の取組の充実を図った。

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

- 小中学校の公共下水道への接続は、令和3年度に上岩出小学校が完了し、現在5校の接続が完了している。トイレの乾洋式化は下水道への接続が完了した学校から年次計画的に進めている。
- 紀の国緑育推進事業は、令和3年度はコロナ禍ではあったが、受入先の拡大により全校実施することができた。
- 適応指導教室事業については、小学生の通級児童が増加しており、在籍校の教員が訪問し対応することもあった。指導員の学校への訪問をしっかりと行い、個別の状況把握に努めた。
- コミュニティスクール事業については、各校の学校運営協議会に教育総務課指導主事や生涯学習課職員も同席することにより、各校の進捗状況を把握し指導助言を行った。また、連絡協議会を開催し、各校の取組の交流を図った。

〔総合評価〕

- ◎ 学校環境の充実については、9事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」9事業、今後の方向性は9事業を「継続」とした。
- 小中学校施設改修事業については、策定した岩出市学校施設等長寿命化



- 計画に基づき補修工事、環境整備工事の実施により教育環境の整備を図る。
- 通学路整備事業については、児童生徒の安全確保を図るために必要な事業であり、学校の危険箇所調査や地域住民からの要望を年度当初に集約し、関係機関による合同点検を設定し実施する。
  - 紀の国緑育推進事業については、自然と触れ合う機会が減少している現在の児童にとって貴重な事業であり、すべての学校において現地学習を実施できたので、林業や環境への興味・関心を高めることができた。
  - 適応指導教室事業については、通室児童生徒の在籍校との連携を強化し、個別の状況を的確に把握するとともに、スクールカウンセラーが保護者の相談に応じることにより、総合的な対応を図った。
  - コミュニティスクール事業については、学校運営協議会における効果的な協議を通して、「共通の目標」を確認し合い、取組につなげる方法を研修するとともに、各学校運営協議会間の情報共有を行い、取組の充実に努めた。

#### 〔評価委員会の意見〕

- 小中学校施設改修事業については、長寿命化計画に基づく公共下水道への接続とトイレの乾洋式化など、教育環境の整備を進めるとともに、児童生徒の安全確保に努められたい。
- 通学路整備事業については、引き続き関係機関と通学路合同点検を実施し、児童生徒の安心・安全の確保のため早期に危険箇所の改修に努められたい。
- 教材・教具整備事業の学校図書については、十分な蔵書があるので、読書活動の充実に努められたい。
- 紀の国緑育推進事業については、子供たちの自然愛護、環境保護等の学習のため、引き続き森林学習を実施できるよう努められたい。
- コミュニティスクール事業については、研修会を実施し、各学校運営協議会間の情報共有を行い、更なる活性化を図られたい。

## (2) 豊かな学びと学力向上

### 〔基本方針〕

生涯にわたる人間形成の観点から、生涯学習の基礎を養い、確かな学力、豊かな心、たくましい体を兼ね備え、多様な社会環境に適応していける子供の育成に努めるとともに、教職員の資質向上に取り組む。

また、地産地消率の向上に努め、栄養バランスのとれた安全で安心な学校給食を提供するとともに、学校給食費の完全徴収を目標に、児童手当からの徴収をはじめ、学校と連携しながら学校給食の運営に努める。

#### 〔令和3年度の主な取組状況〕

○ 教育情報化推進事業については、機器の整備が完了し「岩出市学びの充実に向けたICT教育ロードマップ」に従い、教員向け研修の充実と定期的な教員のICT活用能力調査を実施し、授業において活用の促進を図った。

○ 学力向上実践研究事業については、新型コロナウイルス感染症の影響により、先進校視察等を中止し、接遇研修、メンタルヘルス研修及びコンプライアンス研修のビデオ研修に変更し、教職員としての資質向上に重点を置き、教育内容の充実を図った。

また、引き続き、教員に「リーディングスキルテスト」をオンラインで実施し、「読む力」を向上させるために必要な読解のプロセスを体感してもらった。

受験教員数：小学校 32名、中学校 12名

○ いわでアスリートクラブ事業については、新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じ、陸上競技を通じて、小学校3年生から6年生の児童の心身の健全育成に努めた。

実施回数：22回 登録者数：283名。

実施場所：中央小学校又は大宮緑地総合運動公園。

○ 学校給食については、新型コロナウイルス感染症の影響による学校閉鎖や学級閉鎖により、給食停止が相次ぎ、食材の仕入れや食数の調整などに苦労した面もあったが、安心・安全な学校給食の提供に努めた。

給食費の徴収については、新型コロナウイルスに感染または濃厚接触となったり、学級閉鎖等で出席停止となったりした児童生徒の給食費を還付する作業が大変であったが、徴収率は前年度を上回った。

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

- 教育情報化事業については、教員向け研修を4回実施するとともに、各校での使用状況調査を市独自に実施し、使用率の向上に努めた。
- 先進校の視察は、オンラインによる受入先がうまく見つからず実現しなかったが、中学校においては、市内のみならず県内において学力向上が急務であることから、実現できるよう学校に情報提供していく。
- いわでアスリートクラブ事業については、和歌山県にまん延防止等重点措置が発令されたため、9回中止となったが、コロナ禍においても安心して参加できる運動クラブとして、感染防止対策を徹底しながら事業を推進した。
- パンに使用する小麦を国産にし、さらに、乳・大豆を不使用とすることで、より多くの児童生徒にパンを食べてもらえるよう工夫した。また、徴収については、児童手当からの徴収の強化に努め、現年度・過年度ともに前年度の徴収率を上回った。

〔総合評価〕

- ◎ 豊かな学びと学力向上については、4事業の評価を実施し、総合評価は「期待以上」1事業、「期待どおり」3事業、今後の方向性は4事業を「継続」とした。
- 教育情報化推進事業については、岩出市教育情報化推進本部会議を2回、岩出市教育情報化推進委員会会議を3回開催し、市担当部と教育委員会、各学校が常に情報共有しながら、活用の推進を図った。今後は、中学校での利活用が充実するよう指導助言を行う。
- 学力向上実践研究事業については、コロナ禍で先進校に赴いての研修視察が行えない中、オンライン研修を効果的に活用し、教員の資質向上を図る内容を配信し研修を行った。
- いわでアスリートクラブ事業については、前年度同様に1年間通しての活動を行えなかったが、参加率は目標値を超えた。運動の機会を求めるニーズに伝えていきたい。
- 学校給食運営事業については、コロナ禍において給食センターが使用できなくなるなどの非常時に備え、災害時用非常食品を備蓄し、また、老朽化してきた施設の改修や備品入替を計画的に実施していく。

〔評価委員会の意見〕

- 教育情報化推進事業については、導入された一人一台パソコンの活用の促進と有効活用のための教員向け研修の充実を図られたい。
- 学力向上実践研究事業については、コロナ禍の中先進校視察が実施できないと思うが、教職員の指導力・資質向上のため、研修方法の工夫をされたい。
- いわでアスリートクラブ事業については、コロナ禍でも登録者数が昨年より増加するなど努力している。引き続き感染防止対策を講じながら子供の運動不足解消に努められたい。
- 給食費の徴収については、前年度の収納率を上回り努力している。引き続き完全徴収への取組を図られたい。

### (3) 青少年健全育成の推進

〔基本方針〕

青少年が将来の希望を抱き、自らの力で進んでいけるよう、家庭・地域・関係団体が連携した地域教育力の向上を推進するとともに、子供を健全にたくましく育てることのできる地域づくりに取り組む。

〔令和3年度の主な取組状況〕

- 登下校時の危険防止のため、児童携帯用防犯ブザー購入費を補助し、防犯ブザーの携帯を奨励した。各家庭で入学前に個人で購入していたりして、申請率はほぼ横ばい状態にとどまっている。また、防犯グッズの所持率は学年が上がるにつれ低くなっている。

184名分を補助 申請率35.9% (昨年比 - 0.6%)

防犯ブザー所持率 小学生70.2% (昨年比 + 9.1%)

1年生89.1% (昨年比 +10.7%)

- 中学校防災訓練については、災害への危機意識を高める授業の一環として、中学3年生全員を対象として、新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じ、那賀消防組合、市消防団等の協力を得て実施した。

岩出中学校：217名 岩出第二中学校：246名。

- 防災ジュニアリーダー育成事業についても、新型コロナウイルス感染症

感染防止対策を講じ、那賀消防組合消防本部及び中消防署の協力を得て実施し、防災の啓発・指導・実践活動ができるジュニアリーダーの育成を行なった。

#### 防災ジュニアリーダー 7名

- 和歌山を元気にする職場体験事業については、新型コロナウイルス感染症の影響により職場での体験ができなかったため、DVDを使用して職業観や勤労観、社会規範やマナー等の必要性を習得し、また、将来の夢や職業を思い描き、自分にふさわしい職業や仕事への関心、意欲を高めた。

#### 〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

- 4月に教育委員会から防犯ブザーの所持方法と動作確認を促すチラシを全児童生徒に配布し、啓発を進めた。
- 中学校防災訓練については、災害発生時には中学生の果たす役割が大きいことから、応急処置、心肺蘇生法に加え、マンホールトイレの利用法と岩出市の実情に合わせた訓練を行い、防災意識の拡大を図った。  
防災ジュニアリーダー育成事業については参加人数に制限があるが、人数が少ない分、丁寧な指導を受けることができた。
- 今年度も現地に赴いての体験学習が実施できなかった。各中学校において、独自にキャリア教育を進めたが、十分な内容とは言えなかった。

#### 〔総合評価〕

- ◎ 青少年健全育成の推進については、3事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」2事業、「やや下回る」1事業、今後の方向性は3事業を「継続」とした。
- 防犯ブザー補助事業については、小学1年生の申請率は、例年入学児童の1/3ほどだが、所持率は向上した。所持を促すためにも本事業を今後も推進し、正しい携帯の仕方や点検の啓発を進めて行く。
- 中学校防災訓練及び防災ジュニアリーダー育成事業については、関係機関の協力のおかげで、コロナ禍においても実施することができた。  
研修内容は短縮したり変更したりしたが、受講生自身も講座内容の必要性を感じていることから、今後も内容を精選して実施していく。
- 望ましい勤労観、職業観の育成のために、生徒が直接働く人と接し実際

的な知識や技術・技能に触れることを通して、学ぶことの意義や働くことの意義を理解し、生きることの尊さを実感させる。また、生徒が主体的に進路を選択決定する態度や意志、意欲を培うための教育活動として充実を図る。

#### 〔評価委員会の意見〕

- 児童携帯用防犯ブザー補助事業については、所持率は上がっているが申請率が横ばい状態にある。引き続き啓発に力を注いでいただきたい。
- 和歌山を元気にする職場体験事業については、コロナ禍において受入事業所との関係もあり実施が困難な状態にあるので、勤労観や職業観の育成のため工夫されたい。

### (4) 国際化の推進

#### 〔基本方針〕

近年の外国人観光客や外国人住民の増加により、日常生活において市民と外国人が関わる機会の増加が予想されることから、国際交流活動の推進、多文化共生社会を担う人材の育成に努めることで、お互いを認め合い暮らしやすいまちづくりに取り組む。

#### 〔令和3年度の主な取組状況〕

- 外国青年招致事業については、小学校についてはALTの招致再開により11月から、授業を実施することができた。中学校においては5年目のALTが継続し、経験を活かした授業を実施した。

#### 〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

- 1年7カ月ぶりに小学校にALTを派遣することができた。ALTが日本での生活をスムーズに進められるよう援助した。

#### 〔総合評価〕

- ◎ 国際化の推進(多文化共生の推進)については、1事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」、今後の方向性は「継続」とした。

- 2名体制で小中学校においてALTを活用した授業が再開できた。次年度には、中学校のALTが任期の上限を迎えるため、新たなALTの招致事務を進めて行く。

〔評価委員会の意見〕

- 外国青年招致事業については、ALT招致再開により小学校において授業を実施することができた。小学校においても英語によるコミュニケーション能力や国際文化への理解を深められるよう努められたい。

## 【生涯学習課】

### (1) 学校環境の充実

#### 〔基本方針〕

学校・家庭・地域が一体となって子供の育ちや学びを支えるため、学校支援、学習支援、校内環境整備など学校支援ボランティアによる取組を推進する。

#### 〔令和3年度の主な取組状況〕

- 学校支援地域ボランティア活動事業については、ボランティアの募集を行うとともに、各小中学校における地域ボランティアによる授業補助や下校指導、花壇・農園整備、地域清掃などの活動を支援した。

#### 〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

- ボランティアの確保が課題であるため、募集チラシの配布に加えて市の広報紙やウェブサイトを活用した。また、市内の全ての小中学校において活動が実施されるよう学校との連携に努めた。

#### 〔総合評価〕

- ◎ 学校環境の充実については、1事業の評価を実施し、総合評価は「期待以上」、今後の方向性は「継続」とした。
- 学校支援地域ボランティア活動事業については、ボランティアの登録者数が増加し、中学校1校を除き市内の小中学校において活動が実施された。

#### 〔評価委員会の意見〕

- 学校支援地域ボランティア活動については、引き続き地域のボランティアやコーディネーターの確保に努めるとともに、市内全ての小中学校において活動が実施されるよう学校・地域との連携を図られたい。

### (2) 青少年健全育成の推進

#### 〔基本方針〕

青少年健全育成に関わる各種団体の活動の充実と各組織との連携強化に努



め、家庭・学校・地域及び行政がそれぞれの果たす役割を明確にし、青少年を取り巻く様々な問題について取り組み、子供の育つ環境を守るとともに、地域社会を形成している大人に対しても、青少年の健全育成に対する意識の向上に努める。

〔令和3年度の主な取組状況〕

- 青少年健全育成事業については、新型コロナウイルス感染症の影響により活動が制限される中ではあったが、青少年健全育成に関わる団体の活動を支援し、青少年育成市民会議では、育成会、少年メッセージ、「絆」ポスターの表彰や紙飛行機飛ばし大会の開催、育成だよりの発行、地域活動連絡協議会では、子ども・リーダー交流会や指導者研修会の開催などの活動に取り組んだ。また、「あいさつ運動」や「子ども安全パトロール隊」などの見守り活動を通じて子供たちの安全を守る環境づくりに取り組んだ。そのほか、青少年センターでは、青少年の健全育成と非行防止のため、不良行為の早期発見、早期指導、補導活動、少年相談、立ち直り支援などに取り組んだ。
- はたちのつどい事業については、新成人を励ますとともに大人となったことの自覚を促すため、はたちのつどいを開催した。

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、活動が制限される中であっても実施できる取組を検討し、見守り活動や啓発活動に引き続き取り組むとともに、代替事業に取り組んだ。

〔総合評価〕

- ◎ 青少年健全育成の推進については、2事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」2事業、今後の方向性は2事業を「継続」とした。
- 青少年健全育成事業については、新型コロナウイルス感染症の影響により、活動の多くが中止を余儀なくされたが、代替事業に取り組んだ。
- はたちのつどい事業については、新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じて開催した。

〔評価委員会の意見〕

- 青少年健全育成事業については、コロナ禍にあって活動の多くが制限される状況ではあるが、見守り活動や啓発活動などできることには積極的に取り組むとともに、代替の活動などにも工夫して取り組まれない。

(3) **文化・芸術活動の推進**

〔基本方針〕

文化・芸術活動の振興と普及を図るため、活動団体への支援に努めるとともに、文化・芸術にふれあい、理解と関心を高めるための作品展示や活動発表の機会提供に取り組む。

〔令和3年度の主な取組状況〕

- 文化協会助成事業については、市文化協会に対して助成金を交付した。  
文化協会 35クラブ (683名)
- 文化祭事業については、規模縮小などの新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じて文化祭を開催し、作品展示や文化協会所属クラブの芸能発表などを行った。  
参加人数は、6,241名
- 国民文化祭事業については、実行委員会を立ち上げて国民文化祭の分野別交流事業である「現代詩」と「俳句」の祭典を開催した。  
応募数は、現代詩1,433作品、俳句6,319作品
- 公民館フェアは、あいあいセンターにおいてふれあい祭りと同様開催で計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により延期となった。

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

- 国民文化祭事業については、新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じながら、できるだけ多くの方に参加いただけるよう事業運営に努めた。

〔総合評価〕

- ◎ 文化・芸術活動の推進については、4事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」2事業、「やや下回る」2事業、今後の方向性は3事業を「継

続)、1事業を「完了」とした。

- 文化協会助成事業については、文化・芸術活動の振興と普及を図るために必要な事業であり、今後も各クラブの活動が活性化するよう活動支援に努める。
- 文化祭事業については、規模を縮小しての実施となったが、活動発表の機会を提供することができた。
- 国民文化祭事業については、コロナ禍での開催となり、来場者数は多くはなかったが、応募作品数は目標を上回ることができた。
- 公民館フェアは、文化・芸術活動を発表する機会として必要な事業であり、今後も実施する。

〔評価委員会の意見〕

- 文化祭事業については、これまでも申込方法や参加資格の見直しなど、新たな出品や参加者が得られるよう努められているが、さらなる改善に取り組まれない。

#### (4) 生涯学習の充実

〔基本方針〕

市民一人ひとり生きがいを持って、人生を送ることのできる活力あるまちづくりを進めるため、学習者の主体性を尊重し、「いつでも、どこでも、誰でも学べる」、「共に生き、共に学ぶ」ことができる環境づくりに努める。

〔令和3年度の主な取組状況〕

- 放課後子ども教室推進事業については、地域の方々の参画を得て、学習活動や文化活動、地域住民との交流活動に取り組んだ。

6小学校で66教室、参加児童延べ人数は1,682名

- 生涯学習を考えるつどい事業については、文化祭の前夜祭としてコンサートを開催した。

ギターとキーボードで奏でる秋の煌めきコンサート

～世界の名曲コレクション～

参加者数179名

- 公民館事業（ふれあい・成人・家庭教育）については、60歳以上対象のふれあい学級、20歳以上対象の成人講座、保育所等の保護者対象の家庭教育学級の実施を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となる講座があった。

ふれあい学級は、7講座（予定11講座）、受講者数は延べ893名

成人講座は、9講座（予定11講座）、受講者数は延べ479名

家庭教育学級は、市内の保育所等10か所で実施予定が全て中止

- 公民館教室事業は、日常的な生活課題や社会情勢をテーマとして各種の教室を各地区公民館で開催した。

16教室、参加者数は181名

- 公民館講座は、夏・冬休み中に子供向けの講座を、冬期に一般向けの講座を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止や延期となる講座があった。夏のこども講座「親子クッキング」「工作教室」は各4回開催。受講者数は計112名

冬のこども講座「クッキング」は中止

冬の一般講座「スマートフォン初心者講座」「ひざ裏のばしストレッチ講座」は延期

- 地区公民館運営事業については、中央公民館において屋上防水工事と外壁改修工事を行うとともに、各地区公民館において必要な修繕を行ったほか、随時ミーティングなどを実施し、管理人の資質向上を図った。

#### 〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

- 講座や教室などの実施に当たっては、実施回数や定員数を見直すなど新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じるとともに、アンケートを実施するなど学習ニーズの把握に努め、内容の充実に努めた。

#### 〔総合評価〕

- ◎ 生涯学習の充実にについては、6事業の評価を実施し、総合評価は、「期待どおり」5事業、「やや下回る」1事業で、今後の方向性は6事業「継続」とした。
- 放課後子ども教室推進事業については、市内の全ての小学校で実施することができ、参加者数も目標を上回ることができた。

- 生涯学習を考えるつどい事業については、新型コロナウイルス感染症感染防止対策として設けた定員を超える応募があった。
- 公民館事業（ふれあい・成人・家庭教育）・公民館教室事業・公民館講座については、世代やニーズに応じた学習の機会とふれあいの場を提供することができた。
- 地区公民館運営事業については、改修工事や修繕を行うことで施設の安全性と快適性の確保を図ることができた。

〔評価委員会の意見〕

- 放課後子ども教室推進事業については、より多くの地域住民に参画いただき、勉強や文化活動、地域住民との交流活動が充実するよう努められたい。
- 公民館事業及び公民館教室事業については、市民のニーズの把握に努め、より多くの方に参加していただける内容となるよう、引き続き工夫されたい。

## (5) 生涯スポーツの推進

〔基本方針〕

市民一人ひとりがライフステージに応じた生涯スポーツ社会の実現に向け、スポーツを通じての体力づくり・健康づくりに親しむことができる環境づくりに努める。

〔令和3年度の主な取組状況〕

- 市民運動会事業については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止とし、代替事業として岩出市こどもスポーツフェスティバルを開催した。  
参加者数 682名
- 市マラソン大会事業については、マラソン大会の開催に向けて参加者の募集などの準備を進めたが、新型コロナウイルス感染症の影響により延期となった。
- スポーツ教室事業については、3歳の子供とその親対象の親子体操教室、20歳以上対象のヨガ教室・エアロビクス教室、概ね50歳以上対象のへ

ルスアップ教室を実施した。

親子体操教室は、86名の参加

ヨガ教室は、44名の参加

エアロビクス教室は、22名の参加

ルスアップ教室は、18名の参加

- スポーツ少年団助成事業及び体育協会助成事業については、スポーツ少年団と体育協会に対して助成金を交付した。

スポーツ少年団 17団

体育協会 22協会（50団体）

- 大会等選手派遣補助事業については、スポーツ少年団や体育協会に所属するチームや個人の大会出場に要する経費の一部を補助した。

全国大会10件、近畿大会2件、県大会5件の計17件

- スポーツ・レクリエーション事業については、スポーツ推進委員会や近畿大学スポーツフェスティバル実行委員会との連携により、ニュースポーツ教室の開催や近畿大学スポーツフェスティバルへの参画を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

- スポーツ施設運営事業及びスポーツ施設整備事業については、総合体育館においてフリー開放を実施するとともに、体育施設の定期的な点検と必要な整備を行った。また、大宮緑地総合運動公園においてスケードボード場を整備した。

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

- スポーツ少年団の団員確保に向けて「一日体験会」を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

スポーツ施設については、安全かつ快適に利用していただけるよう、定期的な点検と改修工事や修繕などの必要な整備に取り組んだ。

〔総合評価〕

- ◎ 生涯スポーツの推進については、9事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」4事業、「やや下回る」5事業、今後の方向性は9事業「継続」とした。

- 市民運動会事業については、代替事業の実施となったが、コロナ禍にお

いて運動機会の喪失が問題となる中、子供たちに運動機会を提供することができた。

- 市マラソン大会事業については、市民の健康・体力づくりの促進と本市の交流拠点となる根来を広く周知するために必要な事業であり、今後も実施する。
- スポーツ教室事業については、市民の健康・体力づくりとふれあいの場を提供することができた。
- スポーツ少年団助成事業、体育協会助成事業及び大会等選手派遣補助事業については、スポーツ関係団体の育成と強化を図ることができた。
- スポーツ・レクリエーション事業については、地域スポーツ活動の活性化を図るために必要な事業であり、今後も市民のニーズに応えられるようなニュースポーツの実施に取り組む。
- スポーツ施設運営事業及びスポーツ施設整備事業については、定期点検と必要な工事や修繕を行うことで、体育施設の安全性と快適性の確保に努めることができた。

#### 〔評価委員会の意見〕

- 市民運動会事業、市マラソン大会事業及びスポーツ教室事業については、市民のニーズの把握に努め、より多くの方に参加していただける内容となるよう、引き続き工夫されたい。
- スポーツ少年団助成事業及び体育協会助成事業については、会員等が減少傾向にあることから、体験会を実施するなど引き続き加入促進に努められたい。

## (6) 人権尊重の推進

### 〔基本方針〕

児童生徒への人権教育や家庭・学校・地域など幅広く市民の意識醸成につながる効果的な取組に努める。

### 〔令和3年度の主な取組状況〕

- 人権教育啓発事業については、講演会の開催や小中学生の人権作文集の

発行、人権ポスターの展示などを実施した。なお、保護者学級を各小学校で年3回ずつ開設する計画としていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

- 人権問題の重要性を市民に正しく認識していただけるよう、講演会の開催や啓発活動等に取り組んだ。

〔総合評価〕

- ◎ 人権教育尊重の推進については、1事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」、今後の方向性は「継続」とした。
- 人権教育啓発事業については、人権尊重の推進のために必要な事業であり、今後も講演会の開催や啓発活動等に取り組み、人権意識の高揚を図る。

〔評価委員会の意見〕

- 人権教育啓発事業については、人権意識の高揚と人権問題についての正しい理解が進むよう、引き続き庁内関係部署や各種関係団体と連携を図りながら事業に取り組まれない。

## (7) 文化遺産の保護・活用

〔基本方針〕

根来寺境内に所在する文化遺産について、関係機関との連携を図りながら、保全・活用に取り組むとともに、地域の文化遺産についても保護・活用を図り、文化遺産の調査等で得られた資料を適切に保存整理し、公開できるよう努める。

〔令和3年度の主な取組状況〕

- 国史跡根来寺境内周辺保全管理事業については、国史跡に指定されている根来寺境内及びその周辺の歴史に培われた文化遺産を守り、後世に伝えていくため、関係機関との協議や委員の指導助言を参考に適切な保全を図った。



- 文化遺産保存活用事業については、市内の指定文化財の維持、管理、修理等に要する経費への補助を行い、保存・活用を図るとともに、市が管理者並びに管理責任者となっている指定文化財の保護・保全を図るため、整備等に係る事業を実施した。また、未指定文化財の調査を継続することにより必要なデータを収集・整理し、保護資料の作成に努めたほか、ねごろ歴史資料館において、根来寺境内等の地域の特色ある埋蔵文化財の総合的な公開活用を実施した。

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

- ねごろ歴史資料館において埋蔵文化財等の考古資料の公開を行うほか、岩出図書館において日本遺産「葛城修験」のパネル展示を行うなど、文化遺産の普及・啓発に取り組んだ。

〔総合評価〕

- ◎ 文化遺産の保護・活用については、2事業の評価を実施し、総合評価は、「期待どおり」が2事業、今後の方向性は2事業「継続」とした。
- 国史跡根来寺境内周辺保全管理事業については、根来寺境内とその周辺の適切な保全を図ることができた。今後も委員の指導助言を参考に適切な保全に努める。
- 文化遺産保存活用事業については、市内に所在する指定文化財の保護が図れた。今後も文化遺産の適切な保護と活用に努める。

〔評価委員会の意見〕

- 文化遺産保存活用事業については、文化遺産の所有者や管理者と連携を図り、文化遺産の状況の確認を定期的に行い、引き続き適切な維持管理と活用に努められたい。

## (8) 歴史・伝統文化の振興

〔基本方針〕

本市の伝統文化である「根来の子守唄」を後世に伝えるため、保存・継承活動を支援するとともに、伝統文化の価値や魅力を発信する取組を行う。

〔令和3年度の主な取組状況〕

- 根来の子守唄等保存活用事業については、根来の子守唄保存会の活動を支援するため助成金を交付した。根来の子守唄保存会の会員数は22名で、保存会の趣旨に沿った子守唄の伝承者の養成と披露などの活動を続けていけるよう努めた。また、ふるさとに伝わる文化遺産（民話・子守唄など）を題材に、市民や各種団体との協働により「ふるさと感動物語～書道と音楽のスペシャルパフォーマンス～」の開催を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

- 文化遺産の普及・啓発のための取組として、文化遺産を題材にしたイベントの開催を計画した。

〔総合評価〕

- ◎ 歴史・伝統文化の振興については、1事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」、今後の方向性は「継続」とした。
- 根来の子守唄等保存活用事業については、市の伝統文化である「根来の子守唄」などを継承するために必要な事業であり、今後もこれまでの実践を活かしながら伝統文化の保存・継承に努める。

〔評価委員会の意見〕

- 根来の子守唄等保存活用事業については、本市の伝統文化である根来の子守唄などを後世に伝えるため、引き続き保存・継承活動の支援に努められたい。

(1) **図書館事業の充実（図書館運営事業）**

〔基本方針〕

図書紹介、行事案内やサービス内容など様々な情報を発信したり、イベント事業、講演会を開催したりすることにより、市民の図書館に対する理解や関心を深め、図書館利用の促進を図る。

イベント開催、図書館の環境整備には、図書館ボランティアの協力が必要であり、ボランティア活動の活性化を図るため様々な支援を行う。

また、岩出図書館資料収集基準に基づき、公共図書館の役割、利用者各層の要求及び社会の動向を十分配慮して、広く市民の文化、教養、調査、研究、趣味、娯楽等に資するため、図書等を幅広く収集し、地域密着型図書館として、市民の身近にあって、「いつでも、どこでも、誰にでも」図書館サービスが受けられるよう努める。

〔令和3年度の主な取組状況〕

- 図書館利用促進事業については、映画会19回、体験教室8回、講演会2回、その他イベント（展示他）30回実施した。

入館者数は、127,478名

貸出冊数は、326,831点

貸出者数は、82,490名

登録者数は、36,732名

また、安心・安全に図書館を利用してもらえるよう、館内や返却本の消毒、図書消毒機の設置、イベントの定員の削減など、徹底した新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じながら事業を行った。また、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して、蔵書にICタグを貼付、データ登録をするとともに、自動貸出機、ICゲート等のIC機器を設置することで、感染症対策だけでなく、館内への手荷物の持ち込みができるよう、令和4年4月からの運用開始を目指し準備した。

- 図書館ボランティア活動支援事業については、岩出図書館ボランティアへの新規加入者が1名しかなく、新型コロナウイルス感染症の影響により、ボランティア登録をせず、活動休止となるグループもあった。令和3年度末で69名の登録となり、前年度よりさらに減少した。

また、高校生ボランティアの受入については、令和3年度から、那賀地方にある3校の高校だけでなく、広く高校生ボランティアを募集したため、過去最高の受入人数となった。

- 図書等購入事業については、ほぼ計画通り資料を購入できた。できるだけ利用者の要望に応えながら、資料の充実を図った。

#### 図書

一般図書	6,936冊
児童図書	3,661冊
参考図書	245冊
計	10,842冊

#### 視聴覚資料

DVD	90点
CD	70点
計	160点

電子書籍 237ライセンス(246コンテンツ)

令和3年度中に岩出図書館の蔵書冊数(電子書籍を除く)が目標蔵書冊数の30万冊に達したため、電子書籍を含めた、令和3年度以降10年間の年度別資料収集計画を策定した。また、電子書籍の導入、時代の流れに沿うよう、岩出図書館資料収集基準を一部改正した。

広報面では、ウェブサイト、岩出市安心安全メール配信での図書館情報の周知を行った。新聞社、テレビ局、ラジオ局、タウン誌などへのイベントの情報提供については、前年度実績を上回ったものの、4月～6月のイベントの中止・延期、1月～3月の臨時休館による資料提供機会の減少、新型コロナウイルス感染症感染防止対策による募集定員のさらなる削減等により積極的な報道発表ができなかった。

報道機関等への情報提供件数 21件

#### 〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

- 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して、コロナ禍での読書環境の整備を積極的に行っているが、今後も、市民が安心・安全に図書館を利用できるよう対策を取り、それを広く周知することによって、利用促進に繋がりたいという意見を受け、令和2年度で整備した図

書消毒機、電子図書館などについて、区自治会長や学校への配付物等で広く周知を行った。さらに、令和3年度に交付金を活用してICタグシステムの導入をすることで、自動貸出機やICゲートなどのIC機器の設置により、カウンターでの混雑緩和、接触機会の削減、館内への手荷物の持ち込みができるよう、令和4年4月から運用開始している。

〔総合評価〕

◎ 図書館運営事業については、3事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」3事業、今後の方向性は2事業を「継続」、1事業を「見直し」とした。

○ 入館者数・貸出冊数は前年度実績を上回ったが、感染症対策による1月25日から3月21日の臨時休館の影響もあり、目標値に達しなかった。

○ 図書館利用促進事業については、4月から6月は展示のみで参加者を集めるイベントが中止・延期となり、1月25日から3月21日の間臨時休館となったので、全てのイベントが中止・延期となったが、できるだけ延期にした。1月からは、開催できるイベントは、さらに定員を削減し、実施した。令和3年度中に交付金を活用して、図書館イベントの主な開催場所である大会議室・小会議室のインターネット環境を整備したので、今後は対面でのイベント開催が難しい状況になった場合は、できるものであれば、オンライン開催に切り替えて開催できるよう、企画段階から準備する。

また、前年度に引き続き、市長公室、生活支援課、地域福祉課、地域包括支援センター、生涯学習課など他部署と共催するイベント開催がさらに増えた。

○ 図書館ボランティア活動支援事業については、岩出図書館ボランティアは新型コロナウイルス感染症の影響により、登録者が減少している。一方、高校生ボランティアについては、那賀地方の3校の高校以外の高校生にも広く募集したこともあり、コロナ前より参加者数が増えた。

今後、岩出図書館ボランティアとして、大学生など時間のある時に活動してもらえる学生への募集を検討する。

○ 令和3年度末で、岩出図書館（分館・分室、電子書籍含む）の蔵書冊数は349,596冊（うち本館の電子書籍を除いた冊数は309,226

冊)となった。

〔評価委員会の意見〕

- 図書館ボランティア活動支援事業については、コロナ禍で学校行事等が縮小や中止となっている中、高校生ボランティアへの応募が増えている。達成感が得られるよう、ボランティア活動証明書の発行を検討されたい。

## (2) 図書館事業の充実（子供読書活動推進事業）

〔基本方針〕

学校・家庭・地域がそれぞれの機能を発揮し、子供が自主的に読書活動を行えるよう、学校や図書館などの関係機関、民間団体等と緊密に連携し、相互に協力しながら、子供の発達段階に応じた読書活動を積極的に推進する。また、図書館及び学校図書館の図書資料や施設・設備を充実し、子供の身近なところに読書のできる環境を整備するとともに、読書の意義や重要性について、市民の理解と関心を深める。

〔令和3年度の主な取組状況〕

- 子供の読書活動に関する様々なイベントや展示の実施、学校等の図書館見学や学校へのブックリストや図書館イベント案内等の配付を行った。

図書館司書派遣事業では、1月の市内全小学校の臨時休校により、派遣日の大幅な変更があったものの、市内小中学校に予定通り各37日学校司書を派遣できた。児童生徒への読み聞かせ、ブックトーク、アニメーションや授業で使用する図書の収集、調べ学習のサポート、ビブリオバトルに関する指導など、読書支援・学習支援を行った。

家族ふれあい読書推進事業では、市内の小中学生のうち配付対象学年の児童生徒にうちどくノートを配付するとともに、うちどくの啓発のため、おすすめの図書のリストから出題する「うちどくクイズ」や「うちどくの記録」の展示を実施した。また、小学校低学年から習慣的にうちどくに組み組んでもらえるよう、小学校の就学時健診の際に、図書館職員が各小学校に出向き、保護者への啓発を直接行った。

親子読書支援事業では、1歳8か月児健康診査対象者に図書館への案内

状を配付し、来館者には親子での読書（読み聞かせ）を支援するトートバックに入れた絵本のプレゼント、ブックリストの配付を行った。また、読書相談に応じるとともに、図書館利用カード作成やおはなし会等の案内を行った。

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、特に子供の来館自粛傾向が強いのので、学校・保育所・子育て関係機関等と連携して安心・安全な図書館であることや電子図書館についての周知を行うとともに、魅力のある資料収集やイベントを実施し、子供の読書活動の推進に努められたいという意見を受け、学校や保育所等への配付チラシに感染症対策や図書消毒機について掲載したり、図書館から周知するためのチラシや安心・安全メールに電子図書館の利用についての啓発をしたり、いろいろな機会を捉え、PRを行った。特に、1月に市内小学校が臨時休校となった際に、家庭での電子書籍の利用について、教育総務課、岩出図書館から、保護者向けに安心・安全メールを配信したところ、それ以降の電子書籍の貸出冊数が激増した。  
また、寄付金を活用して、子供たちに人気のある本を集めた「吉村こども文庫」を開設し、児童書が充実した。

〔総合評価〕

- ◎ 子供読書活動推進事業については、1事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」、今後の方向性は「継続」とした。
- 学校の図書館見学・出前授業については、働きかけにより、今まで申込みがなかった1校の図書委員の図書館見学が実現した。これで、全小学校で図書館見学か出前授業のいずれかを受けたことになる。

図書館司書派遣事業では、前年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、学校司書としての児童生徒への直接的な活動が少なくなった学校が増えたが、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じ、読み聞かせ、ブックトーク、アニメーションなどの活動ができるようになり、徐々に学校司書の活用がコロナ前の状態に戻りつつある。

家族ふれあい読書推進事業では、令和3年度は、従来どおり学校からの選出により「うちどくの記録」展示が行えた。「うちどくクイズ」への参加

者は、コロナ前と比べれば減少しているが、前年度の約2倍になった。

親子読書支援事業では、子ども・健康課から送付する1歳8か月児健康診査の通知に絵本の引換券を同封し、岩出図書館へ来館してもらうよう当該事業対象者に周知しているが、令和3年度対象者の来館率はさらに前年度の来館率より低くなっている。来館してくれた対象者には、図書館サービスの周知や読書案内、利用カードの作成を行うことができた。絵本の受け渡し場所を岩出図書館としているが、受け渡し場所・方法の変更を検討することを視野に入れるとともに、今後も図書館イベントはもちろんのこと、子育て支援センター、子ども・健康課、図書館ボランティアと連携しながら、PRを図る。

〔評価委員会の意見〕

- 子供読書活動推進事業については、図書館活動やビブリオバトルなどにより、学校における読書活動に繋がっているものと強く感じる。今後も、学校司書の活動や図書館からのPRを通じ、学校や家庭でのさらなる読書活動の推進を図られたい。



(1) **歴史・伝統文化の振興**

〔基本方針〕

歴史・文化などの地域情報の提供を行うため、施設整備や資料収集に取り組み展観事業等の充実を図り、歴史・伝統文化の振興に努める。

講演会や歴史講座、歴史学習会を開催することで、郷土の歴史や成り立ちについて学べる郷土学習の支援に努める。

〔令和3年度の主な取組状況〕

- 民俗資料館展観事業では、収集資料品展、根来寺関連宝物展、夏の子ども企画展、秋季企画展を開催した。

まず、収集資料品展は民俗資料館資料収集事業で購入した根来漆器を常設展示するもので、9月と3月に展示品の入替を行い、根来塗について理解を深めていただいた。

根来寺関連宝物展は「紀伊徳川家と根来寺 - 徳川家康に始まる関係 - 」をテーマにした展示を行い、紀伊徳川家が根来寺の近世の復興に大きく、深く関係したことについて理解を深めていただいた。

夏の子ども企画展は「根来寺のけいだいを歩く - 国宝・重要文化財の建物をしる。」では、令和元年に大伝法堂ほか5棟が重要文化財に指定されました。そこで、展示を通じて根来寺の歴史について子供たちに理解を深めていただいた。

秋季企画展の「中世根来寺と和泉国 - 宗教活動を中心として - 」では、中世根来寺の様子や大阪府南部の旧和泉国の地域における根来寺の宗教活動を中心に理解を深めていただいた。

収集資料品展入館者数	32,984 名
根来寺関連宝物展入館者数	5,410 名
夏の子ども企画展入館者数	4,654 名
秋季企画展入館者数	11,699 名
秋季企画展講演会 2 回参加者数	45 名

- 民俗資料館歴史学習・講座事業は、歴史講座、子ども歴史学習会を実施

した。まず、歴史講座は「葛城修験の基礎知識」、「根来寺遺跡と遺跡整備 - ねごろじサイトミュージアム・根来寺遺跡展示施設の整備を通じて - 」、「大伝法院三尊像と根来寺の歴史 - 」をテーマに3回開催し、郷土岩出の歴史について理解を深めていただいた。

次に子ども歴史学習会は、夏季に小学4～6年生を対象として「かざぐるまづくり（1回）」、夏の子ども企画展にあわせて「根来寺ウォーク（1回）」、「ペン立てづくり（1回）」をテーマ計3回の夏の子ども歴史学習会を開催し、冬季に小学3～6年生を対象にして「やっこたこ絵付けほか」を1回の冬の子ども歴史学習会を開催し参加者には好評でした。

歴史講座	第1回参加者数	33名
	第2回参加者数	37名
	第3回参加者数	33名
夏の子ども歴史学習会	第1回参加者数	18名
	第2回参加者数	17名
	第3回参加者数	23名
冬の子ども歴史学習会	第1回参加者数	22名

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

- 根来寺や郷土岩出の歴史・文化について多角的な視点からテーマを設定してほしいとの意見を頂き、根来寺関連宝物展では紀伊徳川家と根来寺の関係について、秋季企画展では根来寺と大阪府南部の旧和泉国の地域の関係をテーマに開催した。

歴史講座の実施にあたっては市民等の参加者の方からの要望が多い郷土岩出の歴史をテーマにしたものを3回開催しました。

〔総合評価〕

- ◎ 歴史・伝統文化の振興については2事業の評価を実施し、総合評価は、「期

待どおり」2事業、今後の方向性は「継続」とした。

- 収集資料品展は新型コロナウイルス感染症の影響により臨時休館の間もあったが、それ以外の展示は予定どおり実施できた。また、秋季企画展講演会については新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために1回あたりの募集定員を減らしての実施ではあるが2回実施できた。
- 今後の取組として、歴史講座は要望の多い郷土岩出の歴史の中で特に関心や注目度の高いテーマのものを実施していく。

子ども歴史学習会は、募集定員に達したテーマのものが1つしかなかったため、来年度はテーマを選定して実施する必要がある。

〔評価委員会の意見〕

- 民俗資料館歴史学習・講座事業については、郷土の歴史や成り立ちについて学ぶ大切な機会である。引き続き、各世代が興味を持って学べるテーマを検討し内容の充実を図られたい。



## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 心豊かな人が育つまち		
	【基本施策】 学校環境の充実		【重点施策】 教育環境の整備		
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	教育総務課		
事業名	小学校施設改修事業				
事業の目的	小学校の施設老朽化等に伴う補修工事を施工し、施設の安全確保及び耐用年数延長を図る。				
事業概要	児童の安全確保及び教育環境の整備・充実を図るため、校舎等の改修を行う。				
目標 (評価指標)	なし	理由	それぞれの学校に応じた緊急性の高い修繕を優先し対応しているため。		
達成状況	上岩出小学校公共下水道接続工事 16,978,500円 岩出小学校体育館防水工事 1,794,694円 岩出小学校1階相談室空調設備取替工事 986,700円 根来小学校石碑撤去工事 99,000円 山崎北小学校グラウンド会所浚渫工事 49,500円 小学校消防用設備工事 867,449円 小学校防火用設備改修工事 816,123円 中央小学校空調更新工事(繰越明許) 6,245,800円 計 27,837,766円				
	工事の施工により、施設の耐用年数の延長及び教育環境の整備や児童の安全確保を図ることができた。  補正内容(繰越) 工事内容 上岩出小学校トイレ改修事業 予算額 49,469,200円  工事内容 根来小学校新運動場屋外トイレ改修工事 予算額 29,788,000円				
予算執行	当初予算額	32,136,000	決算額	27,837,766	
	補正等	77,658,000			
	予算額	109,794,000			
評価	b	a 期待以上    b 期待どおり    c やや下回る    d 期待以下			
事業課題等	岩出市立学校施設長寿命化計画に基づき、年次計画的に公共下水道接続工事とトイレ改修工事事業を進めるとともに、今後も、老朽化対策及び維持管理の徹底を図るとともに、教育環境の整備や児童の安全確保に努める。				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち											
	【基本施策】 学校環境の充実	【重点施策】 教育環境の整備											
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	教育総務課										
事業名	中学校施設改修事業												
事業の目的	中学校の施設老朽化等に伴う補修工事を施工し、施設の安全確保及び耐用年数延長を図る。												
事業概要	生徒の安全確保及び教育環境の整備・充実を図るため、校舎等の改修を行う。												
目標 (評価指標)	なし	理由	それぞれの学校に応じた緊急性の高い修繕を優先し対応しているため。										
達成状況	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">岩出中学校外壁改修工事</td> <td style="width: 30%; text-align: right;">13,058,100円</td> </tr> <tr> <td>岩出第二中学校既存排水設備改修工事</td> <td style="text-align: right;">3,014,000円</td> </tr> <tr> <td>中学校消防用設備工事</td> <td style="text-align: right;">567,773円</td> </tr> <tr> <td>中学校防火用設備改修工事</td> <td style="text-align: right;">110,000円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right;">16,749,873円</td> </tr> </table>			岩出中学校外壁改修工事	13,058,100円	岩出第二中学校既存排水設備改修工事	3,014,000円	中学校消防用設備工事	567,773円	中学校防火用設備改修工事	110,000円	計	16,749,873円
	岩出中学校外壁改修工事	13,058,100円											
岩出第二中学校既存排水設備改修工事	3,014,000円												
中学校消防用設備工事	567,773円												
中学校防火用設備改修工事	110,000円												
計	16,749,873円												
工事の施工により、施設の耐用年数の延長及び教育環境の整備や生徒の安全確保を図ることができた。													
予算執行	当初予算額	21,337,000	決算額  16,749,873										
	補正等	-4,522,000											
	予算額	16,815,000											
評価	b	a 期待以上    b 期待どおり    c やや下回る    d 期待以下											
事業課題等	岩出市立学校施設長寿命化計画に基づき、老朽化対策及び維持管理の徹底を図るとともに、教育環境の整備や生徒の安全確保に努める。												
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」								

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち													
	【基本施策】 学校環境の充実	【重点施策】 教育環境の整備													
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	教育総務課												
事業名	通学路整備事業														
事業の目的	通学路の整備により、児童生徒の登下校時の安全を図る。														
事業概要	各学校より、危険個所の報告を受け、道路管理者、岩出警察署及び各関係機関と連携を図り、通学路の危険個所を改修し、児童生徒の安全を確保する。														
目標 (評価指標)	なし	理由	毎年調査し、通学路危険個所の改修をしているため。												
達成状況	<p>3月 通学路危険個所調査の学校配布 7月 合同点検実施 9月 臨時合同点検実施</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>岡田通学路整備工事</td> <td style="text-align: right;">671,000円</td> </tr> <tr> <td>新田広芝地区通学路整備工事</td> <td style="text-align: right;">1,336,172円</td> </tr> <tr> <td>西野地区外通学路整備工事</td> <td style="text-align: right;">969,575円</td> </tr> <tr> <td>菅屋地区外通学路整備工事</td> <td style="text-align: right;">820,892円</td> </tr> <tr> <td>吉田地区外通学路整備工事</td> <td style="text-align: right;">145,200円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right;">3,942,839円</td> </tr> </table> <p>通学路の整備工事施工により、児童・生徒の通学路の安全確保を図ることができた。</p>			岡田通学路整備工事	671,000円	新田広芝地区通学路整備工事	1,336,172円	西野地区外通学路整備工事	969,575円	菅屋地区外通学路整備工事	820,892円	吉田地区外通学路整備工事	145,200円	計	3,942,839円
岡田通学路整備工事	671,000円														
新田広芝地区通学路整備工事	1,336,172円														
西野地区外通学路整備工事	969,575円														
菅屋地区外通学路整備工事	820,892円														
吉田地区外通学路整備工事	145,200円														
計	3,942,839円														
予算執行	当初予算額	4,000,000	決算額  3,942,839												
	補正等	0													
	予算額	4,000,000													
評価	b	a 期待以上   b 期待どおり   c やや下回る   d 期待以下													
事業課題等	合同点検については、年度当初に実施し、早い時期に改修するよう取り組むとともに、随時の申し出等にも対応していく。														
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」										

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 心豊かな人が育つまち		
	【基本施策】 学校環境の充実		【重点施策】 教育環境の整備		
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	教育総務課		
事業名	教材・教具整備事業				
事業の目的	教材・教具を整備し学習に活用することで、児童生徒の学習意欲の向上、教職員の指導の効率化を図る。				
事業概要	各学校で希望する教材・教具を選定、優先順位を付けたリストを作成し、そのリストに基づき整備を行う。その際、教育委員会においても改めてリストに挙げた教材・教具を精査し、効率的な整備に努める。				
目標 (評価指標)	なし	理由	教材整備指針に基づき必要な教材・教具を整備・更新しているため。		
達成状況	<小学校教材備品> 2,385,273円 <中学校教材備品> 2,428,866円 <小・中教材合計> 4,814,139円		<小学校理振備品> 1,353,000円 <中学校理振備品> 527,890円 <小・中理振合計> 1,880,890円		
	図書蔵書数(3/31現在) 岩小 11,944冊 山小 17,475冊 山北 17,971冊 根小 12,961冊 上小 16,194冊 中央 15,024冊 岩中 22,983冊 二中 24,358冊 計 138,910冊		図書標準冊数 岩小 18学級 10,360冊 山小 26学級 11,960冊 山北 25学級 11,760冊 根小 21学級 10,960冊 上小 15学級 9,160冊 中央 17学級 9,960冊 岩中 24学級 15,520冊 二中 21学級 14,560冊 計 167学級 94,240冊		
予算執行	当初予算額	12,467,000	決算額	12,453,361	
	補正等	0			
	予算額	12,467,000			
評価	b	a 期待以上    b 期待どおり    c やや下回る    d 期待以下			
事業課題等	小中学校とも教材・教具の充実・更新を図ることができ、児童生徒の学習意欲向上及び教職員の指導効率化に寄与した。 今後も、学習指導要領の改訂に伴う教材・教具の整備以外にも、教科書等も変化していく中で、時代に即した教材・教具の整備に努め、学習に不可欠な教材・教具については、学校のニーズを適切に判断して整備を行っていく。また、劣化や故障した備品については、可能なものは修繕により対応し、予算の適切な執行に努める。 ICT機器については、教育情報化推進事業において、必要な備品を計画的に購入していく。				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」



## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち			
	【基本施策】 学校環境の充実	【重点施策】 教育環境の整備			
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	教育総務課		
事業名	特別支援教育就学奨励費扶助事業(小中学校)				
事業の目的	特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者に対し、特別支援教育就学奨励費を国の基準により支給し、特別支援教育の振興を図る。				
事業概要	学校給食費、修学旅行費、校外活動費、学用品費、新入学児童・生徒用品費、通学用品費に対して扶助費を支給する。				
目標 (評価指標)	なし	理由	特別支援学級入級児童生徒数は年度により差があり、目標設定は制度の性質上適当でないため。		
達成状況	<p>○岩出小学校 認定者 21名(17名)</p> <p>○山崎小学校 認定者 20名(26名)</p> <p>○山崎北小学校 認定者 18名(18名)</p> <p>○根来小学校 認定者 19名(17名)</p> <p>○上岩出小学校 認定者 7名(6名)</p> <p>○中央小学校 認定者 15名(13名)</p> <p>○市外小学校 認定者 2名(0名)</p> <p>小学校合計認定者数 102名(97名) ( )は前年度の数</p> <p>小学校合計支給額 3,539,866円(3,457,733円)</p> <p>○岩出中学校 認定者 14名(8名)</p> <p>○岩出第二中学校 認定者 9名(15名)</p> <p>○市外中学校 認定者 0名(0名)</p> <p>中学校合計認定者数 23名(23名) ( )は前年度の数</p> <p>中学校合計支給額 1,138,975円(1,086,824円)</p> <p>扶助費支給額合計 4,678,841円(4,544,557円)</p>				
予算執行	当初予算額	5,755,000	決算額  4,678,841		
	補正等	0			
	予算額	5,755,000			
評価	b	a 期待以上    b 期待どおり    c やや下回る    d 期待以下			
事業課題等	<p>特別支援学級入級児童生徒数は、和歌山県の傾向と同じく増加している。</p> <p>特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者の経済的な負担が軽減されているため、本事業の果たす役割は大きく、事業の継続が必要である。</p> <p>経費の約1/2については、国の補助金があるが、その他は市費により支出している。</p>				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 心豊かな人が育つまち																												
	【基本施策】 学校環境の充実		【重点施策】 教育環境の整備																												
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	教育総務課																												
事業名	要保護・準要保護児童生徒扶助事業																														
事業の目的	経済的理由によって就学が困難と認められる児童生徒に対し、就学の援助を行い、義務教育の円滑な実施を図る。																														
事業概要	学校給食費、修学旅行費、校外活動費、学用品費、新入学児童・生徒学用品費、通学用品費に対する扶助費を、年3回(7月、12月、3月)に支給する。																														
目標 (評価指標)	なし	理由	就学援助は経済情勢等の社会的要因で上下し、目標設定は制度の性質上適当でないため。																												
達成状況	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;"></td> <td style="text-align: center;">認定者数</td> <td style="text-align: center;">入学前支給者数</td> </tr> <tr> <td>○岩出小学校</td> <td style="text-align: center;">48名(49名)</td> <td style="text-align: center;">6名(6名)</td> </tr> <tr> <td>○山崎小学校</td> <td style="text-align: center;">80名(64名)</td> <td style="text-align: center;">9名(9名)</td> </tr> <tr> <td>○山崎北小学校</td> <td style="text-align: center;">77名(67名)</td> <td style="text-align: center;">10名(10名)</td> </tr> <tr> <td>○根来小学校</td> <td style="text-align: center;">37名(37名)</td> <td style="text-align: center;">1名(3名)</td> </tr> <tr> <td>○上岩出小学校</td> <td style="text-align: center;">62名(60名)</td> <td style="text-align: center;">8名(5名)</td> </tr> <tr> <td>○中央小学校</td> <td style="text-align: center;">59名(50名)</td> <td style="text-align: center;">1名(11名)</td> </tr> <tr> <td>○市外小学校</td> <td style="text-align: center;">2名(3名)</td> <td style="text-align: center;">0名(0名)</td> </tr> <tr> <td>小学校合計認定者数</td> <td style="text-align: center;">365名(330名)</td> <td style="text-align: center;">35名(44名)</td> </tr> </table>			認定者数	入学前支給者数	○岩出小学校	48名(49名)	6名(6名)	○山崎小学校	80名(64名)	9名(9名)	○山崎北小学校	77名(67名)	10名(10名)	○根来小学校	37名(37名)	1名(3名)	○上岩出小学校	62名(60名)	8名(5名)	○中央小学校	59名(50名)	1名(11名)	○市外小学校	2名(3名)	0名(0名)	小学校合計認定者数	365名(330名)	35名(44名)	( )は前年度の数	
		認定者数	入学前支給者数																												
○岩出小学校	48名(49名)	6名(6名)																													
○山崎小学校	80名(64名)	9名(9名)																													
○山崎北小学校	77名(67名)	10名(10名)																													
○根来小学校	37名(37名)	1名(3名)																													
○上岩出小学校	62名(60名)	8名(5名)																													
○中央小学校	59名(50名)	1名(11名)																													
○市外小学校	2名(3名)	0名(0名)																													
小学校合計認定者数	365名(330名)	35名(44名)																													
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">小学校合計支給額</td> <td style="text-align: right;">20,613,714円(21,433,471円)</td> </tr> <tr> <td>内給食費扶助費</td> <td style="text-align: right;">12,179,100円(11,382,545円)</td> </tr> <tr> <td>内入学前支給額</td> <td style="text-align: right;">1,787,100円(2,246,640円)</td> </tr> </table>		小学校合計支給額	20,613,714円(21,433,471円)	内給食費扶助費	12,179,100円(11,382,545円)	内入学前支給額	1,787,100円(2,246,640円)																								
小学校合計支給額	20,613,714円(21,433,471円)																														
内給食費扶助費	12,179,100円(11,382,545円)																														
内入学前支給額	1,787,100円(2,246,640円)																														
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;"></td> <td style="text-align: center;">認定者数</td> <td style="text-align: center;">入学前支給者数</td> </tr> <tr> <td>○岩出中学校</td> <td style="text-align: center;">91名(113名)</td> <td style="text-align: center;">37名(21名)</td> </tr> <tr> <td>○岩出第二中学校</td> <td style="text-align: center;">89名(101名)</td> <td style="text-align: center;">28名(22名)</td> </tr> <tr> <td>○市外中学校</td> <td style="text-align: center;">9名(3名)</td> <td style="text-align: center;">1名(4名)</td> </tr> <tr> <td>中学校合計認定者数</td> <td style="text-align: center;">189名(218名)</td> <td style="text-align: center;">66名(47名)</td> </tr> </table>			認定者数	入学前支給者数	○岩出中学校	91名(113名)	37名(21名)	○岩出第二中学校	89名(101名)	28名(22名)	○市外中学校	9名(3名)	1名(4名)	中学校合計認定者数	189名(218名)	66名(47名)	( )は前年度の数														
	認定者数	入学前支給者数																													
○岩出中学校	91名(113名)	37名(21名)																													
○岩出第二中学校	89名(101名)	28名(22名)																													
○市外中学校	9名(3名)	1名(4名)																													
中学校合計認定者数	189名(218名)	66名(47名)																													
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">中学校合計支給額</td> <td style="text-align: right;">16,585,840円(19,658,261円)</td> </tr> <tr> <td>内給食費扶助費</td> <td style="text-align: right;">5,704,520円(6,263,364円)</td> </tr> <tr> <td>内入学前支給額</td> <td style="text-align: right;">3,960,000円(2,820,000円)</td> </tr> </table>		中学校合計支給額	16,585,840円(19,658,261円)	内給食費扶助費	5,704,520円(6,263,364円)	内入学前支給額	3,960,000円(2,820,000円)																								
中学校合計支給額	16,585,840円(19,658,261円)																														
内給食費扶助費	5,704,520円(6,263,364円)																														
内入学前支給額	3,960,000円(2,820,000円)																														
予算執行	当初予算額	44,526,000	決算額	37,199,554																											
	補正等	-6,300,000																													
	予算額	38,226,000																													
評価	b	a 期待以上    b 期待どおり    c やや下回る    d 期待以下																													
事業課題等	<p>要保護・準要保護児童生徒の保護者の経済的な負担が軽減されているため、本事業の果たす役割は大きく、事業の継続が必要である。</p> <p>要保護の修学旅行費については、国の補助金(1/2)があるが、その他は市費により支出している。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、県内や近隣県への修学旅行となったため、本年度は少なくて済んだが、次年度は通常通りの対応が必要と思われる。</p>																														
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」																										

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち																																											
	【基本施策】 学校環境の充実	【重点施策】 教育環境の整備																																											
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	教育総務課																																										
事業名	紀の国緑育推進事業																																												
事業の目的	児童の自然と触れ合う機会を創り、環境学習の効果を高める。																																												
事業概要	県が実施する紀の国森づくり税を財源とした補助事業の助成金を利用する。助成をうけるために、紀の国緑育推進事業補助金交付要綱及びその取扱要領に基づき事業計画書を作成し、計画書に基づき、学校教育の一環として森林を利用した体験学習を行う。																																												
目標 (評価指標)	小学校実施率	100%	第3次長計(前期)【令和7年度】																																										
達成状況	<p>現地学習(森林学習・間伐体験)実施日(参加者数) (実施場所:日高川ふれあいドーム)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>岩出小学校</td><td>10/22</td><td>( 57名)</td></tr> <tr><td>山崎小学校</td><td>10/14</td><td>(122名)</td></tr> <tr><td>山崎北小学校</td><td>10/ 1</td><td>(125名)</td></tr> <tr><td>根来小学校</td><td>10/21</td><td>( 84名)</td></tr> <tr><td>上岩出小学校</td><td>10/20</td><td>( 61名)</td></tr> <tr><td>中央小学校</td><td>10/15</td><td>( 80名)</td></tr> <tr><td>合計</td><td></td><td>529名</td></tr> </table> <p>事後学習(森林学習・木工体験)実施日(参加者数)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>岩出小学校</td><td>11/24～12/10</td><td>( 57名)</td></tr> <tr><td>山崎小学校</td><td>12/1～12/3</td><td>(122名)</td></tr> <tr><td>山崎北小学校</td><td>12/18</td><td>(125名)</td></tr> <tr><td>根来小学校</td><td>10/22</td><td>( 84名)</td></tr> <tr><td>上岩出小学校</td><td>10/28～11/24</td><td>( 62名)</td></tr> <tr><td>中央小学校</td><td>12/3</td><td>( 80名)</td></tr> <tr><td>合計</td><td></td><td>530名</td></tr> </table>			岩出小学校	10/22	( 57名)	山崎小学校	10/14	(122名)	山崎北小学校	10/ 1	(125名)	根来小学校	10/21	( 84名)	上岩出小学校	10/20	( 61名)	中央小学校	10/15	( 80名)	合計		529名	岩出小学校	11/24～12/10	( 57名)	山崎小学校	12/1～12/3	(122名)	山崎北小学校	12/18	(125名)	根来小学校	10/22	( 84名)	上岩出小学校	10/28～11/24	( 62名)	中央小学校	12/3	( 80名)	合計		530名
岩出小学校	10/22	( 57名)																																											
山崎小学校	10/14	(122名)																																											
山崎北小学校	10/ 1	(125名)																																											
根来小学校	10/21	( 84名)																																											
上岩出小学校	10/20	( 61名)																																											
中央小学校	10/15	( 80名)																																											
合計		529名																																											
岩出小学校	11/24～12/10	( 57名)																																											
山崎小学校	12/1～12/3	(122名)																																											
山崎北小学校	12/18	(125名)																																											
根来小学校	10/22	( 84名)																																											
上岩出小学校	10/28～11/24	( 62名)																																											
中央小学校	12/3	( 80名)																																											
合計		530名																																											
予算執行	当初予算額	6,192,000	決算額 4,886,558																																										
	補正等	-1,305,000																																											
	予算額	4,887,000																																											
評価	b	a 期待以上   b 期待どおり   c やや下回る   d 期待以下																																											
事業課題等	<p>自然と触れ合う機会が減少している現在の子供たちにとって、本事業は貴重な体験ができる事業であり、環境教育としての役割を果たしている。</p> <p>事後学習では、森林体験を振り返り、まとめ学習や作文、間伐材を用いた木工を行うことで、学習効果を高めることができた。</p> <p>今後も、充実した体験・事後学習を行い、子供たちの自然愛護、環境保護等に関する学習を深めたい。</p>																																												
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」																																								

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち			
	【基本施策】 学校環境の充実	【重点施策】 教育相談の充実			
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	教育総務課		
事業名	適応指導教室事業				
事業の目的	心理的要因等により学校生活に適応できず登校できない児童生徒の在籍校への復帰を目的とする。				
事業概要	適応指導教室に指導員を置き、毎週月曜日から金曜日(国民の祝日等は除く)に、不登校児童生徒に対する教育相談、在籍校への復帰や自立を図るために指導及び援助、学校等関係機関との連携を図る。				
目標 (評価指標)	なし	理由	児童生徒の状況に応じて、適宜実施しているため。		
達成状況	<p>【通級状況】( )は前年度の数 入室児童生徒数:小学生 5名(4名)、中学生 13名(10名) 体験入学者:小学生 4名(2名)、中学生 6名(6名)</p> <p>入室者出席延べ日数:小学生 249日(199日)、中学生 728日(728日) 体験入学者出席延べ日数:小学生 10日(2日)、中学生 6日(25日)</p> <p>【相談状況】 来所相談:1件(2件) 電話相談:4件(7件) 学校との連携:学校への訪問 129件(68件)、学校からの訪問 135件(120件) 学校との連絡:学校への電話 186件(170件)、学校からの電話 178件(156件) 家庭との連絡:家庭への電話 1件(4件)、家庭からの電話 16件(90件)</p> <p>【指導者等】 指導員 2名 指導補助員 2名 不登校支援員 3名 スクールカウンセラー 1名</p>				
予算執行	当初予算額	5,292,000	決算額  4,999,091		
	補正等	0			
	予算額	5,292,000			
評価	b	a 期待以上    b 期待どおり    c やや下回る    d 期待以下			
事業課題等	<p>小学生の出席日数の増加により、日によっては教室が混み合い手狭となることがあった。</p> <p>入室者の中でも、適応指導教室にもほとんど出席できない児童生徒がいるため、引き続き通級しやすい環境づくりや在籍校と連携、家庭訪問等連絡を密にし、出席できるよう働きかけていく。</p> <p>また、両中学校に不登校支援員の協力を得て別室登校ができる環境が整備され、生徒の登校支援の一助となっている。</p>				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち			
	【基本施策】 学校環境の充実	【重点施策】 家庭・地域との連携			
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	教育総務課		
事業名	コミュニティスクール事業				
事業の目的	保護者や地域住民などの意向を学校運営に反映させるとともに、保護者や地域住民の学校教育活動への参加・参画を進め、地域に信頼される学校づくりを行う。				
事業概要	岩出市内各学校に学校運営協議会を設置し、学校や地域が抱える様々な課題を解決するため、学校と保護者や地域住民が連携した取組を行い、地域とともにある学校づくりを行う。				
目標 (評価指標)	なし	理由	基本的には学校の教育目標に沿った学校運営協議会の取組であり、現状はバックアップしつつ、研修の実施や調整役としての関わりを目標としているため。		
達成状況	<p>学校運営協議会委員を任命            岩出小学校 11名、山崎小学校 10名、山崎北小学校 14名            根来小学校 12名、上岩出小学校 11名、中央小学校 14名            岩出中学校 12名、岩出第二中学校 13名 計 97名 (R2年度 95名)</p> <p>学校運営委員会開催日            岩出小学校 第1回(6/15)、第2回(11/11)            山崎小学校 第1回(5/28)、第2回(11/15)            山崎北小学校 第1回(6/25)、第2回(11/5)            根来小学校 第1回(6/21)、第2回(11/12)            上岩出小学校 第1回(5/24)、第2回(11/16)            中央小学校 第1回(7/6)、第2回(9/28)、第3回(11/30)            岩出中学校 第1回(7/20)、第2回(11/29)            岩出第二中学校 第1回(6/17)、第2回(2/24)</p> <p>岩出市学校運営協議会研修会            実施日 11月19日            参加者数 22名            目的 学校運営協議会における効果的な「協議」を通して、「共通の目標」を確認し合い、取組につなげる方法を研修するとともに、岩出市内の小中学校の各学校運営協議会間の情報共有を行い、今後の取組の充実を図る。</p>				
予算執行	当初予算額	948,000	決算額  437,209		
	補正等	0			
	予算額	948,000			
評価	b	a 期待以上    b 期待どおり    c やや下回る    d 期待以下			
事業課題等	生涯学習課所管の「学校支援地域ボランティア活動事業」とともに、きのくにコミュニティスクールがさらにステップアップするために、各学校の学校運営協議会にオブザーバーとして、本市指導主事がかかわり、指導助言することで、活性化を図っていきたい。また、小中8校の取組状況がバランスよく行われるよう情報提供も定期的に行っていく。				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 豊かな学びと学力向上	【重点施策】 学力の向上	
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	教育総務課
事業名	教育情報化推進事業		
事業の目的	基本的な学習スタンスを大事にしつつ、ICT等の最先端技術を活用した授業改善を図り、新たな学びを創造し、子どもたちの確かな学力と生きる力を育む。		
事業概要	岩出市教育情報化推進本部を設置し、指導主事、校長等学校関係者、情報システム関係担当者等が、教育の情報化における課題や必要となる環境を検討する。教育のICT化に向けた環境整備5カ年計画(岩出市教育情報化推進計画(H30～R4))の策定により、計画的に事業を進める。		
目標 (評価指標)	協働学習の際にICTを効果的に活用できる教員の割合	90%	第3次長計(前期)【令和7年度】
達成状況	<p>4/1 岩出市学びの充実に向けたICT教育ロードマップを全教員に配付</p> <p>4/28 大型モニター入札 契約金額 935,000円 契約相手 (株)ファーストオーエー 岩出営業所</p> <p>5月 キャリア教育の充実を目的に、EdTech補助金を活用して、中学校にてプログラミング教育(Life is Tech)を導入</p> <p>5/21 東京書籍タブレットドリル 新採・異動者向け研修 9名</p> <p>5/24 東京書籍タブレットドリル 新採・異動者向け研修 13名</p> <p>6/8 大型モニター 計5台設置完了</p> <p>6/11 GIGA端末の使用状況について市独自の調査を実施</p> <p>6/17 第1回岩出市教育情報化推進委員会 11名</p> <p>9月 学習用パソコンの持ち帰りに向けて同意書の配付と回収</p> <p>9/15 各校へ児童生徒の学習用パソコン基本操作チェックシートの送付</p> <p>9/17 学習用パソコン持ち帰りに向けてモバイルルーター貸与の希望調査実施(結果:小学校83台、中学校40台)</p> <p>9/24 岩出二中プログラミング学習(Life is tech)視察</p> <p>11/ 4 岩出中プログラミング学習(Life is tech)視察</p> <p>10/15～11/26</p> <p>教員のICT活用指導力チェックリスト並びに【岩出市】「主体的・対話的で深い学び」を実現するためのチェックシートについて全教員対象にwebアンケートを実施</p> <p>11/15 第2回岩出市教育情報化推進委員会議 11名出席</p> <p>11/16 和歌山県市町村教育情報化会議 2名出席</p> <p>11/22 第1回岩出市教育情報化推進本部会議 14名出席</p> <p>12/24 ICTアドバイザーとのオンライン会議(協議事項:①GIGA端末の仕様・復元機能の可否、②オンライン授業の今後、③授業用端末と校務用端末の優先度について)</p> <p>2/10 ロイロ研修(オンライン) 118名出席</p> <p>2/15 ロイロ研修(オンライン) 17名出席</p> <p>2/17 第3回岩出市教育情報化推進委員会議 11名出席</p> <p>2/24 第2回岩出市教育情報化推進本部会議 14名出席</p> <p>「協働学習の際にICTを効果的に活用できる教員の割合」 63.5%</p>		
予算執行	当初予算額	2,554,000	決算額  2,017,400
	補正等	3,686,000	
	予算額	6,240,000	
評価	a	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	

事業課題等	<p>ICTの活用について学校間でばらつきがあるため、身近な実践を公開・共有し、使用頻度の向上に努めるとともに、教員の活用能力の実態把握のため、より正確なICT活用状況のチェックに努める。</p> <p>また、モバイルルーターの貸与に際して、申請の手続きを整備し、円滑な提供に努めるとともに、学校からのオンラインでの教材・宿題等の配信に向けた取組の推進に努める。</p>				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 豊かな学びと学力向上	【重点施策】 学力の向上	
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	教育総務課
事業名	学力向上実践研究事業		
事業の目的	学力向上先進校(地域)における研修や勤務校での実践研究を行うことで、指導力向上に向けた専門性とリーダー性を備えた教員(中核教員)の養成と、効果的な指導方法を活用した授業実践の普及により、児童生徒の学力向上を図る。		
事業概要	(1)教職員の指導力・資質向上を図るため、学力向上先進校(地域)に教員を派遣し、実地研修を行う。(先進校派遣) (2)学力向上に係る研究発表会等に、教員を派遣する。(研究発表会派遣) (3)派遣教員の活用により研修成果を市全体に普及・啓発し、児童生徒の学力向上に取り組み、自校の学力向上の推進を図る。		
目標(評価指標)	なし	理由	教職員の指導力・資質向上及び児童・生徒の教育内容の充実を目指すため、数値による評価はできないため。
達成状況	リーディングスキルテスト(RST)は、文章に書かれている意味を正確にとらえる力(基礎的な読む力)を測定・診断するものです。 教員がリーディングスキルテスト(RST)を受検し、その結果を分析・活用し、授業改善を目指します。 教員が深く教科書を読み、教科書に出てくる言葉にこだわり(「ひっかかり」)、子供たちの学びを阻害する言葉に気づき、「子供のつまずきや困難さを予測できる」→「教員の指示や発問が変わる」→「授業が変わる」という授業改善に結び付ける。  リーディングスキルテスト(RST)実施教員数 小学校 32名 中学校 12名 計 44名		
予算執行	当初予算額	1,248,000	決算額 559,860
	補正等	-456,000	
	予算額	792,000	
評価	b	a 期待以上    b 期待どおり    c やや下回る    d 期待以下	
事業課題等	昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、先進校における研修は実施できなかった。代替事業としてのリーディングスキルテスト(RST)は、昨年度に引き続き教員にオンライン受検してもらい、3年間で128名、全教員の51.8%が受検したことになる。今後は、児童生徒の読解力向上に向けて具体的な手立てを研究し、各小中学校において実施していく。		
今後の方向性	継続	「廃止」    「見直し」    「完了」    「継続」	



教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち			
	【基本施策】 豊かな学びと学力向上	【重点施策】 心身の健全育成			
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	教育総務課		
事業名	いわでアスリートクラブ事業				
事業の目的	陸上競技を通じて、児童の心身の健全育成を図る。				
事業概要	毎週土曜日の午前中に、中央小学校又は大宮緑地総合運動公園を使用して、岩出市内の小学生(3年生以上)を対象に、陸上競技活動を実施する。				
目標 (評価指標)	登録児童の活動参加率	50%	第3次長計(前期)【令和7年度】		
達成状況	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施期間: 令和3年4月24日～令和4年1月8日</li> <li>・実施回数: 22回 (21回)</li> <li>・実施場所: 中央小学校又は大宮緑地総合運動公園</li> <li>・登録者数: 283名(259名) <ul style="list-style-type: none"> <li>3年生 77名 (77名)</li> <li>4年生 76名 (68名)</li> <li>5年生 87名 (53名)</li> <li>6年生 43名 (61名)</li> </ul> </li> <li>・のべ参加人数: 3,333名 (2,973名)</li> <li>・出席率: 51.5% (54.7%)</li> <li>・指導者登録者数: 25名 (37名) ( )は前年度の数</li> <li>・新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から、クラブとしての県大会への参加は中止</li> <li>・令和4年1月15日から令和4年3月12日まで近隣府県や和歌山県にまん延防止等重点措置発令のため中止</li> </ul>				
予算執行	当初予算額	465,000	決算額	543,126	
	補正等	137,000			
	予算額	602,000			
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下			
事業課題等	<p>前半・後半の2グループにわけ、一度に集まる人数を減らすとともに、検温・手指消毒の実施等の感染予防対策を施しながら、4月から実施した。雨天のため4回、新型コロナウイルス感染症感染防止のため9回の合計13回活動は中止となったが、年間22回実施した。活動参加率は、51.5%と参加率は50%を超えている。要因は、コロナ禍の中でも「運動させたい」と考える保護者や、「友達と運動したい」と思っている児童が多かったためと思われる。</p> <p>指導者の確保は、25名登録者はいるが、季節により参加状態に偏りがあり、指導者不足に悩む日もあった。指導体制を見直し、無理なく参加してもらえる体制を作る必要がある。</p>				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 豊かな学びと学力向上	【重点施策】 学校給食の充実	
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	教育総務課
事業名	学校給食運営事業		
事業の目的	学校給食衛生管理基準に基づき、岩出市学校給食共同調理場の設備の整備や食器等の充実を図る。 学校給食の運営に関する事項を審議し、運営の適正化を図る。 地産地消を推進するために、地元産の食材を学校給食の食材として使用する割合の向上をめざす。		
事業概要	学校給食を円滑に提供するための岩出市学校給食共同調理場の設備や食器等の整備について年次計画を立てて進める。 小中学校の代表者やPTA代表者を委員として構成する岩出市学校給食運営委員会を開催して、学校給食運営の課題や学校給食費の徴収について助言等を得る。 地産地消を推進するために、地元産の食材を学校給食の食材として使用する取組を進める。		
目標 (評価指標)	現年徴収率	100%	第3次長計(前期)【令和7年度】
達成状況	<p>【設備の整備や食器等の充実】</p> <p>(施設整備)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○作業場空調更新工事</li> <li>○下処理室排水溝修繕工事</li> </ul> <p>(食器等の充実)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○保温・保冷バット 60個</li> <li>○保温・保冷バット敷き網 100枚</li> <li>○高速ミキサー 1基</li> <li>○包丁まな板殺菌庫 1基</li> <li>○抗菌カラー包丁 14本</li> <li>○抗菌まな板 10枚</li> <li>○プラスチック 20個</li> <li>○フードスライサー用刃物 6枚</li> <li>○ステンレスボール 24個</li> <li>○プラスチック丸ざる 32個</li> <li>○給食用ランチ皿 500枚</li> </ul> <p>【学校給食運営委員会】</p> <p>第1回岩出市学校給食運営委員会(7月16日)</p> <p>(議題) 役員改正について 令和2年度事業実績報告について</p> <p>第2回岩出市学校給食運営委員会(2月22日)</p> <p>(議題) 学校給食運営について 令和3年度事業実施状況について 令和3年度学校給食費収納状況について</p> <p>(報告事項) 令和3年度1月末時点の事業実施状況、地産地消等、学校別残渣量、収納状況の経過報告</p> <p>【徴収率】</p> <p>(現年度) 99.74% 前年度比 0.04%増                  (過年度) 71.89% 前年度比 1.50%増                  支払督促申立 2件 うち地方裁判所への債権の差押1件                  (令和2年度からの繰越2件)</p> <p>【地産地消】</p> <p>岩出市特産品の活用 クレソン 17回、ねごろ大唐 10回、黒あわび茸 20回                  地産地消率 67.0% 前年度比 6.5%増                  (米 100%、野菜 50.6%、果物 100%)</p>		

予算執行	当初予算額	345,920,000	決算額	321,057,458	
	補正等	-22,512,000			
	予算額	323,408,000			
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下			
事業課題等	<p>地産地消の推進はもとより「安心・安全」な学校給食と栄養バランス豊かな給食を提供することで、心身の健康と学校生活を豊かにする手助けをしていく。また、旬の食材を多く使用し美味しい給食を提供することで、季節感も一緒に味わえるようにする。</p> <p>栄養士による給食時間の巡回や食育指導を行うことにより、自分たちは、自然の恩恵の上で成り立ち生活をしていることを理解し、環境を守る精神も同時に養う。</p> <p>給食費の徴収については、学校との連携を強化し、懇談会等保護者と面談する機会を利用して徴収方法の再確認をした業務の取組に努めていく。</p>				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち			
	【基本施策】 青少年健全育成の推進	【重点施策】 青少年を取り巻く環境整備			
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	教育総務課		
事業名	児童携帯用防犯ブザー補助事業				
事業の目的	防犯ブザー購入費の一部を補助することにより、携帯率を高め、児童を犯罪から保護し、危険を防止する。				
事業概要	各校PTAが防犯ブザーを購入する費用に対して、その1/2を補助する。ただし、児童1人につき1回限りとし、限度額400円。				
目標 (評価指標)	小学1年生所持率	80%	第3次長計(前期)【令和7年度】		
達成状況	<b>【小学1年生所持率】</b> 平成30年度 74.7% 令和元年度 79.3% 令和2年度 78.4% 令和3年度 89.1%		<b>【申請者数】</b> 岩出小学校 25名 山崎小学校 26名 山崎北小学校 38名 根来小学校 37名 上岩出小学校 25名 中央小学校 33名 合計 184名(前年度174名) 補助金額 72,975円 申請率 35.9%(前年度36.5%)		
	(参考資料) <b>【他学年所持率】</b> 小2 79.9%(前年度74.0%) 小4 69.0%(前年度58.3%) 小6 52.5%(前年度40.3%) 小学校所持者 1,342名/1,913名 中学校所持者 182名/ 805名		小3 73.6%(前年度65.4%) 小5 57.3%(前年度52.2%) 小学校所持率 70.2%(前年度61.1%) 中学校所持率 22.6%(前年度3.4%)		
予算執行	当初予算額	107,000	決算額  72,975		
	補正等	0			
	予算額	107,000			
評価	b	a 期待以上    b 期待どおり    c やや下回る    d 期待以下			
事業課題等	入学前に防犯ブザーを購入し所持している児童も多く、申請率は高くないが、所持していない児童の保護者の経済的な負担が軽減されることにより、防犯ブザー所持率が高まると考えられるため、本事業の果たす役割は大きく、児童の安全確保のためには事業の継続が必要である。				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 青少年健全育成の推進	【重点施策】 青少年の活動推進	
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	教育総務課
事業名	中学校防災訓練及び防災ジュニアリーダー育成事業		
事業の目的	中学生の危機意識を高めるとともに、災害時の地域防災活動において中心的な役割を担うことを意識づけるために防災訓練を実施する。		
事業概要	防災訓練は、各中学校を会場に3年生全員を対象として実施する。 防災ジュニアリーダー育成事業は、夏休みの2日間、那賀消防組合消防本部及び中消防署を会場に、中学生の希望者を募り実施する。本事業の受講者は、岩出市地域防災訓練にも参加する。		
目標 (評価指標)	なし	理由	防災訓練は学校教育の一環として実施しており、ジュニア防災リーダー育成は、受入体制によるため、目標設定は性質上適当でないため。
達成状況	<p>【実施状況】</p> <p>4/30(金) 那賀消防組合中消防署・消防本部防災センターにて講座内容の打ち合わせ</p> <p>5/31(月) 防災ジュニアリーダー育成講座のポスター作成を各中学校へ依頼</p> <p>防災訓練(対象者)中学3年生 7/15(木) 岩出第二中学校 対象 246人 場所 体育館・格技場・教室等</p> <p>7/20(火) 岩出中学校 対象 217人 場所 体育館・格技場・会議室等</p> <p>9/4(土) 防災ジュニアリーダー育成講座 参加 7名(岩出中学校 5名 岩出第二中学校 2名) 場所 那賀消防組合</p>		
予算執行	当初予算額	202,000	決算額  112,552
	補正等	0	
	予算額	202,000	
評価	b	a 期待以上    b 期待どおり    c やや下回る    d 期待以下	
事業課題等	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、防災訓練では水消火器を使った消火体験が縮小され、防災ジュニアリーダー育成事業では、募集人数制限と訓練内容の精選で一日開催となったが、那賀消防組合、市、消防団の協力を得て継続して実施することが出来た。</p> <p>災害発生前の自助努力等に関する研修と津波防災の危機回避の意識を高めるため、視聴覚教材を用いた津波防災学習を実施。津波への危機回避に対する意識の向上を図った。</p> <p>防災ジュニアリーダー育成事業の受講生にアンケートを実施した結果、全ての受講生が講座の内容の必要性に肯定的な回答が得られたため、アンケート結果を次のプランに活用する。</p>		
今後の方向性	継続	「廃止」    「見直し」    「完了」    「継続」	

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち			
	【基本施策】 青少年健全育成の推進	【重点施策】 自立と成長の促進			
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	教育総務課		
事業名	和歌山を元気にする職場体験事業				
事業の目的	職場体験事業を実施することにより、生徒に望ましい勤労観及び職業観を身に付けさせる。				
事業概要	各中学校において、事業所の協力を得て、中学2年生を対象に3日間の職場体験を実施する。				
目標 (評価指標)	なし	理由	参加生徒数や受け入れ事業数、参加率等は目標値として妥当ではないため。		
達成状況	<p>【令和3年度の取組】</p> <p>4/15 令和3年度第1回岩出市・紀の川市中学生職場体験学習担当者会開催 11名参加</p> <p style="text-align: center;">(新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止を決定)</p> <p>両中学校において、PASカードによる適性診断の実施          岩出中学校において、DVD研修実施          岩出第二中学校において、マナー講座の実施</p> <p>2/25 令和3年度第2回岩出市・紀の川市中学生職場体験学習担当者会開催 11名参加</p>				
予算執行	当初予算額	530,000	決算額 446,221		
	補正等	0			
	予算額	530,000			
評価	c	a 期待以上   b 期待どおり   c やや下回る   d 期待以下			
事業課題等	<p>新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から、現地に赴いての体験学習が難しいが、感染対策をとりながら実施可能な事業所数の確保のため、商工会との連携を強化し、オンライン講義も視野に入れた事業所の確保を図りたい。</p> <p>体験内容によりケガや事故のリスクが異なるため、安全安心な体験活動実施のために、保険内容の充実には今後も柔軟に対応する必要がある。</p>				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第5章 にぎわいと輝きのあるまちづくり	【目標施策】 歴史を守り文化をつなぐまち	
	【基本施策】 国際化の推進	【重点施策】 多文化共生の推進	
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	教育総務課
事業名	外国青年招致事業		
事業の目的	小中学校の英語の授業において、外国青年の補助により英語を多用した授業を実践することにより、外国語教育の充実及び推進を図る。		
事業概要	外国青年を招致して、英語によるコミュニケーション能力向上や国際文化への理解を深める。 岩出中学校、岩出第二中学校に2週間ごとに英語授業の助手として活用する。 各小学校では、1週間ごとに外国語活動授業の助手として活用する。		
目標 (評価指標)	採用人数	3人	第3次長計(前期)【令和7年度】
達成状況	<p>1学期</p> <p>【中学校】 岩出中学校 32日 岩出第二中学校 41日 7/24～再任用(中学校・5年目)</p> <p>【小学校】 新型コロナウイルスの影響により、任用無し</p> <p>2学期</p> <p>【中学校】 岩出中学校 45日 岩出第二中学校 38日</p> <p>【小学校】 11/10～新規任用 1週間ごとに各校に勤務</p> <p>3学期</p> <p>【中学校】 岩出中学校 27日 岩出第二中学校 24日</p> <p>【小学校】 1週間ごとに各校に勤務</p>		
予算執行	当初予算額	10,821,000	決算額  7,782,432
	補正等	0	
	予算額	10,821,000	
評価	b	a 期待以上   b 期待どおり   c やや下回る   d 期待以下	
事業課題等	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により延期されていた新規ALTの来日が実現し、小学校においてもALTを活用した授業が再開できた。</p> <p>中学校においては、再任用のALTが経験を活かしながら英語教育の充実を図ることができ、また、授業の他、英語クラブ等の部活動への積極的な参加が見られた。</p> <p>しかしながら、令和4年7月には任期の上限(5年)を迎えるため、新たなALTの招致が必要となる。新型コロナウイルス感染症の感染状況により、ALTを任用できない場合も、デジタル教材等の活用により授業を進める準備が必要である。また、学校以外での市民との交流についても検討し、国際交流の進展が図られるよう努める。</p>		
今後の方向性	継続	「廃止」   「見直し」   「完了」   「継続」	

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 心豊かな人が育つまち		
	【基本施策】 学校環境の充実		【重点施策】 家庭・地域との連携		
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	生涯学習課		
事業名	学校支援地域ボランティア活動事業				
事業の目的	学校・家庭・地域が一体となって子供の育ちや学びを支える取組を推進する。				
事業概要	学校支援・学習支援・校内環境整備など学校支援ボランティアが学校と協力し活動				
目標 (評価指標)	ボランティア登録者数	240名	第3次長計(前期)【令和7年度】		
達成状況	<p>ボランティア登録者数                  岩出小学校 43名    山崎小学校 59名                  山崎北小学校 55名    根来小学校 46名                  上岩出小学校 41名    中央小学校 41名                  岩出第二中学校 25名                  合計: 延べ310名 (保険加入者数 254名)</p> <p>年間を通じて、地域の方々による学校支援ボランティアの活動により、授業補助等の支援を実施。</p> <p>【岩出小学校】                  折り紙遊び、小物づくり等                  廊下・壁のペンキ塗り、堤防の草刈り</p> <p>【山崎小学校】                  本の消毒、修理                  読み聞かせ                  家庭科(ミシン)</p> <p>【山崎北小学校】                  花壇の整備、農園の整備、花器づくり、お花生け                  読み聞かせ                  夏休み補充学習(那賀高校)                  家庭科(ミシン)、町探検</p> <p>【根来小学校】                  下校指導、農園整備(さつまいもの苗植え)                  家庭科(調理実習、裁縫、ミシン)、町探検</p> <p>【上岩出小学校】                  大池農園整備、花壇の整備、昔の遊び                  将棋の指導、年賀状の作成</p> <p>【中央小学校】                  下校指導、校内消毒、校区探検引率、町探検                  農園整備(さつまいもの苗植え、いも堀り)、除草作業</p> <p>【岩出第二中学校】                  運動場の草刈り、地域の清掃活動(生徒会活動・1年生の活動)</p> <p>PT会議を7回開催。                  各学校の現況確認と各学校に沿った活動の進め方などについて話し合い、学校や地域に働きかけ、各学校でのボランティア活動の充実を図った。</p> <p>各学校運営協議会にオブザーバーとして出席。ボランティアの連絡手段など提案。</p> <p>2月 岩出市における「きのくに共育コミュニティ」推進についての冊子作成。各学校、運営協議会に配布。</p> <p>3月 広報紙、ウェブサイトにてボランティア募集</p>				
予算執行	当初予算額	735,000	決算額	233,844	
	補正等	-282,000			
	予算額	453,000			
評価	a	a 期待以上    b 期待どおり    c やや下回る    d 期待以下			
事業課題等	各学校に沿ったボランティア活動の充実を図るため、活動のサポートと地域における学校との連絡係(コーディネーター)やボランティアと学校との調整に努める。 市の広報紙やウェブサイトにてボランティア募集を開始したが、募集方法や継続登録について再考の必要がある。				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」



## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 青少年健全育成の推進	【重点施策】 青少年を取り巻く環境整備 青少年活動の推進	
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	生涯学習課
事業名	青少年健全育成事業		
事業の目的	家庭・学校・地域及び行政が連携し、安全な環境づくりを目指し、次世代を担う青少年の健全な育成を図る。		
事業概要	青少年の健全育成を図るため、様々な分野から働きかけを行い、総合的に効果が上がるよう取り組む。(活力ある地域活動・家庭教育支援活動・意識啓発のための活動・関係機関との連携、情報収集・子供を守るための活動)		
目標 (評価指標)	なし	理由	催しの参加対象・人数が変更する場合があります、目標の数値化が困難なため
達成状況	<p>【青少年育成市民会議】</p> <p>4月 小中学校参観日の合同街頭啓発の代替として保護者向けのチラシ配布(約4,500枚)</p> <p>5月 定期総会は書面議決(委員379名)</p> <p>7月 「青少年の非行・被害防止全国強調月間」講演会中止の代替として、図書館に啓発コーナー設置 あいさつ運動等に関するアンケートを実施し、各運営協議会に運動の協力依頼と市の広報紙に記事掲載 夏の子供を守る運動合同街頭啓発の代替として、家庭向けチラシ配布(約4,500枚)と幟旗の掲揚</p> <p>8月 子供たちを犯罪等から守る活動の一環として、市内幼保、小中学校へ幟旗設置(18か所)</p> <p>9月 「絆」ポスター審査会 応募総数283点(市内小中学生を対象に募集)</p> <p>10/1 青少年育成市民会議表彰式 表彰状授与(中島394青少年育成会) 賞状授与(「絆」ポスター 優秀賞8名) (少年メッセージ岩出市審査会2021 優秀賞2名、入賞6名)</p> <p>10月 「絆」ポスター優秀作品を市役所正面玄関に展示</p> <p>11/6、7 市民大会での展示の代替として、文化祭で「絆」ポスター全作品を展示 運動会での啓発活動の代替として、文化祭にて小学生のメッセージ入りティッシュを配布</p> <p>11/23 スポレクフェスタの代替として紙飛行機飛ばし大会を開催 小学生低学年、高学年の部、各30名募集(参加人数 小学生59名) 各部門上位3名を表彰 大会終了後、ポン菓子づくりの実演見学とおみやげ配布</p> <p>12月 冬休みに合わせた合同街頭啓発の代替として、家庭向けチラシ配布(約4,500枚)</p> <p>2/14～2/25 小学校区別懇談会(市内6会場) 演題 子供たちが健やかに育つための「かかわり」と「つながり」 講師 宮本 治 氏 中止のため、代替として、各学校の現況と講演資料を関係者に送付</p> <p>3月 育成だより全戸配布(約24,000部)</p> <p>年間を通じて、関係団体と連携してあいさつ運動や各種活動に取り組んだ。</p> <p>【地域活動連絡協議会】</p> <p>4/24 定期総会 書面決議 令和2年度事業報告・決算、令和3年度事業計画・予算</p> <p>4/24 第1回役員会 書面決議 令和3年度の事業の確認</p> <p>5/25 第1回ジュニア・シニアリーダー会 中央公民館 令和3年度の事業の確認と会長・副会長の選任</p> <p>6/12 ドッジボール講習会 ← 中止</p> <p>7/3 ドッジボール大会 ← 中止</p> <p>8月 子ども・リーダー交流会 ← 中止</p> <p>10/5 市民運動会入場行進 ← 中止</p> <p>10/27 指導者研修会 愛SUNさん工房 米みそ作り</p> <p>12/4 子ども・リーダー交流会 桜台地区公民館 ケーキ作り</p> <p>3/17 第2回役員会 書面決議</p> <p>3/28 子ども・リーダー交流会 根来山げんきの森 プチサバイバルツアー</p>		

予算執行	当初予算額	3,041,000	決算額	2,047,640	
	補正等				
	予算額	3,041,000			
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下			
事業課題等	<p>新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から、多くのイベントが中止となった。今後は、感染症対策をした上で、子供たちが活躍できる場やイベントを計画して実施できるよう努める。</p> <p>青少年健全育成活動を継続して多くの市民に周知できるよう、関係団体や家庭・学校・地域及び行政が連携し安全な環境づくりに取り組んでいく必要がある。</p>				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち			
	【基本施策】 青少年健全育成の推進	【重点施策】 自立と成長の促進			
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	生涯学習課		
事業名	はたちのつどい事業				
事業の目的	新成人を励ますとともに、社会人としての自覚を促す。				
事業概要	式典、記念イベント				
目標 (評価指標)	参加率	72.5%	第3次長計(前期)【令和7年度】		
達成状況	<p>6月 成人年齢引き下げに伴うアンケートを紀の川市教育委員会と合同で実施 粉河、貴志川、那賀の3高校、合計527名を対象に実施したところ、「従来通り20歳がよい」と答えた割合が79.5%となった。開催時期についても「従来通り1月」と答えた割合が73.8%であった。</p> <p>11月 会場警備体制レイアウト作成 11/4 手話通訳者派遣依頼 11/24 イベント出演者の選定、決定 12/8 警察官派遣依頼 12/15 新成人対象者、来賓案内状発送 12/21 職員協力依頼 1/5～7 会場設営準備(生花、はなまち等) 1/6 協力主任職員に役割説明 1/9 リハーサル(音響・司会・感謝のことば) 1/10(祝)午前9時～受付 第一部 式典 午前10時～ 第二部 記念イベント 午前10時30分～ ドーナツ・ピーナツ、アキナ 対象者(男)346名 出席者(男)259名 (女)325名 (女)231名 (計)671名 (計)490名 <math>490/671=73.0\%</math></p> <p>新型コロナウイルス感染症対策として、入場者の検温、手指消毒、マスクの着用を実施。また、入退場ルートの制限を行い、入場者同士の交錯を防止をした。</p>				
予算執行	当初予算額	1,710,000	決算額 1,667,006		
	補正等				
	予算額	1,710,000			
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下			
事業課題等	<p>新型コロナウイルス感染症対策として、式参加者には検温、消毒等実施できているが、式参加者以外の来場者(親族、友人等)に対する感染症対策についても検討が必要</p> <p>スムーズな運営を行えるよう職員配置や業務内容などの見直しについて検討する。</p>				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち																									
	【基本施策】 文化・芸術活動の推進	【重点施策】 文化・芸術活動の推進																									
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	生涯学習課																								
事業名	文化協会助成事業																										
事業の目的	文化振興・文化交流に資する団体への助成																										
事業概要	岩出市文化協会への助成																										
目標 (評価指標)	団体数	39団体	第3次長計(前期)【令和7年度】																								
達成状況	<p>事業計画に沿った事業の推進を図り、会員相互の交流と各クラブの活動助成を実施することにより、市の文化活動の発展に寄与することができた。</p> <p>(文化協会事業実施状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総会の開催(総会中止。書面表決4月15日〆切)</li> <li>・理事会(年2回 うち1回書面決議)、常任理事会(年3回)の開催</li> <li>・民俗資料館等で作品展示(墨友会)</li> <li>・会員研修の実施(見送り)</li> <li>・補助金の交付</li> <li>・文化祭の実施 芸能発表9クラブ参加</li> <li>・観光投句の審査(書面) 民俗資料館展示</li> <li>・会報の発行(各クラブに原稿を依頼)</li> </ul> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 15%;">令和3年度</td> <td style="width: 15%;">会員数</td> <td style="width: 15%;">683名</td> <td style="width: 55%;">クラブ数35クラブ(休会中クラブ4クラブ除く)</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>会員数</td> <td>745名</td> <td>クラブ数37クラブ(休会中クラブ2クラブ除く)</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>会員数</td> <td>820名</td> <td>クラブ数37クラブ(休会中クラブ2クラブ除く)</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>会員数</td> <td>873名</td> <td>クラブ数40クラブ(休会中クラブ1クラブ除く)</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>会員数</td> <td>916名</td> <td>クラブ数43クラブ</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>会員数</td> <td>968名</td> <td>クラブ数42クラブ</td> </tr> </table>			令和3年度	会員数	683名	クラブ数35クラブ(休会中クラブ4クラブ除く)	令和2年度	会員数	745名	クラブ数37クラブ(休会中クラブ2クラブ除く)	令和元年度	会員数	820名	クラブ数37クラブ(休会中クラブ2クラブ除く)	平成30年度	会員数	873名	クラブ数40クラブ(休会中クラブ1クラブ除く)	平成29年度	会員数	916名	クラブ数43クラブ	平成28年度	会員数	968名	クラブ数42クラブ
令和3年度	会員数	683名	クラブ数35クラブ(休会中クラブ4クラブ除く)																								
令和2年度	会員数	745名	クラブ数37クラブ(休会中クラブ2クラブ除く)																								
令和元年度	会員数	820名	クラブ数37クラブ(休会中クラブ2クラブ除く)																								
平成30年度	会員数	873名	クラブ数40クラブ(休会中クラブ1クラブ除く)																								
平成29年度	会員数	916名	クラブ数43クラブ																								
平成28年度	会員数	968名	クラブ数42クラブ																								
予算執行	当初予算額	1,140,000	決算額 1,140,000																								
	補正等																										
	予算額	1,140,000																									
評価	b	a 期待以上    b 期待どおり    c やや下回る    d 期待以下																									
事業課題等	<p>会員の高齢化とコロナ禍での活動停滞により会員の数は年々減少している。文化祭の芸能発表も芸能部会20クラブのうち9クラブのみだった。会員相互の交流の機会である研修もコロナ禍で中止となり、各クラブ間の意見交換の場がなくなっている。</p> <p>これまでも様々な手法でクラブの活動について周知に努めてきたが、会員数やクラブ数の増加につながっていない。</p>																										
今後の方向性	「継続」	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」																						

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 文化・芸術活動の推進	【重点施策】 文化・芸術活動の推進	
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	生涯学習課
事業名	文化祭事業		
事業の目的	文化活動成果発表の機会の場の提供をし、文化活動の振興と普及を図り、文化への理解と市民のふれあいの場を作る。		
事業概要	作品展示や芸能発表、各種イベントを行う文化祭を実行委員会形式で開催する。		
目標 (評価指標)	参加者数	21,000人	第3次長計(前期)【令和7年度】
達成状況	<p>令和3年度は、市制施行15周年記念、第36回国民文化祭・わかやま2021 第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会の地域文化発信事業として新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じながら、規模縮小で実施した。</p> <p>第1回実行委員会 7月2日(金)開催 第2回実行委員会 12月1日(水)開催</p> <p>文化祭 開催日 令和3年11月6日(土)・7日(日) 開催場所 市民総合体育館 入場者数 6,241名 テーマ「文化輝く ふれあいのまち」 作品展示 一般作品(317点) そうへいちゃん&amp;きいちゃんコラボ作品(8点)、 幼稚園・保育所等、小中学校等の作品、絆ポスター、市民憲章、平和ポスター、 障害福祉サービス事業所作品展示 芸能発表 文化協会(9団体)、保育所等の発表は中止(8月末決定) ふれあいの広場 文化協会(4クラブ)、他8団体(飲食禁止。食品は持ち帰りのみ) その他 対面となる体験コーナー、お茶席は中止</p> <p>令和2年度 中止 令和元年度 入場者数 20,557人 平成30年度 入場者数 18,232人</p>		
予算執行	当初予算額	3,101,000	決算額 2,718,441
	補正等		
	予算額	3,101,000	
評価	c	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	
事業課題等	<p>密が避けられないことから保育所等の芸能発表は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮して8月末に中止を決定した。</p> <p>入場者数はコロナ前の令和元年度の約30%程度で、出品数は令和元年度の73%程度だったが、家族連れの来場が多く、コロナ禍で多くのイベントが中止になる中で楽しんでもらえる機会となったと考える。</p> <p>なお、入口での検温や来場者カードの記入等で混雑があり、職員の人数配分や方法を検討する必要がある。また、飲食は禁止としていたが、買い求めた食品をその場で食べる人もいて、周知徹底が足りなかった。</p>		
今後の方向性	「継続」	「廃止」	「見直し」 「完了」 「継続」

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 生涯学習できるまち		
	【基本施策】 文化・芸術活動の推進		【重点施策】 文化・芸術活動の推進		
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	生涯学習課		
事業名	国民文化祭事業				
事業の目的	県民一人ひとりが文化活動に参加し、他者への発信や協同を通じて、地域社会全体を活性化				
事業概要	実行委員会形式で国民文化祭を開催する。				
目標 (評価指標)	応募数	現代詩 1,200作品 俳句 6,000作品	みやざき2020大会を参考に設定		
達成状況	<p>紀の国わかやま文化祭2021岩出市実行委員会、運営委員会            第2回実行委員会 書面決議 5月12日結果送付            第3回実行委員会 書面決議 3月18日結果送付            第2回運営委員会 9月30日 開催            第3回運営委員会 書面決議 2月16日結果送付</p> <p>分野別交流事業            いわで現代詩の祭典(表彰式、記念講演)            テーマ ～はばたけ言葉 青あおと～            開催日 11月13日(土)            応募数 1,433作品            参加者数 88名</p> <p>いわで俳句の祭典(吟行、俳句大会、表彰式、記念講演)            テーマ ～子守唄聞こえる古刹、根来の里に俳句を学ぶ～            開催日 11月14日(日)            応募数 6,319作品            参加者数 201名</p>				
予算執行	当初予算額	4,660,000	決算額	2,940,004	
	補正等	-1,700,000			
	予算額	2,960,000			
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下			
事業課題等	<p>コロナ禍での全国規模の大会で、ねんりんピックや国体のように大勢を集客することが難しい中、コロナの感染状況を見極めながら準備を行った。</p> <p>作品募集は、先催地の宮崎市や関係団体から送付先を入手し、県内の学校等に応募要項を送付。専門誌にも掲載し募集を行った。結果応募作品数は宮崎市を上回る結果となった。</p> <p>本来なら審査会を開催するところ、コロナ禍ということもありすべて郵送で行い、集計及び最終審査はごく少人数で行った。</p> <p>会場となった旧和歌山県議会議事堂の観覧人数が100名と制限されていたため、第2会場として総合体育館小ホールでオンライン上映を行った。</p> <p>電車等で来る人用に和泉砂川駅から岩出駅から送迎バスを運行したが、終了時刻が予定より早くなった際に連携がうまくいかず、乗り損ねる人がいた。</p> <p>受賞者もコロナ禍で県外の移動は控えているという人もあり、全員表彰式に出席とはならなかったが、感染者を出すことも事故もなく終了できた。</p>				
今後の方向性	「完了」	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち			
	【基本施策】 文化・芸術活動の推進 生涯学習の充実	【重点施策】 文化・芸術活動の推進 生涯学習の振興			
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	生涯学習課		
事業名	公民館講座・公民館フェア事業				
事業の目的	文化教室、公民館利用サークルによる成果発表の場の提供と、友達づくりや市民のふれあいの機会をつくることを目的とする。				
事業概要	夏休みと冬休みの子供むけの講座、冬期の一般向け講座を開催する。作品展示や芸能発表などを行う公民館フェアを開催する。				
目標 (評価指標)	参加者数	1,500人	第3次長計(前期)【令和7年度】		
達成状況	<p>【公民館講座】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏のこども講座(1～3年生の工作教室と4～6年生クッキングに分けて募集) クッキング 4回(7/27、7/28、8/4、8/6) 定員48名(各回12名) 工作教室 4回(7/27、7/28、8/4、8/6) 定員80名(各回20名) 受講者数 計112名(応募者数計128名)</li> <li>・冬のこども講座 →中止 クッキング 2回(1/22、1/30) 定員24組48名(各回12組24名) 応募者数 計73組146名</li> <li>・冬の一般講座 → 延期 スマートフォン初心者講座 1回(3/16) 定員20名 応募者数20名 ひざ裏のばしストレッチ講座 1回(3/18) 定員20名 応募者数15名</li> </ul> <p>【公民館フェア】 日時: 令和4年3月6日(日) 場所: 岩出市総合保健福祉センター 新型コロナウイルス感染症の影響により延期</p>				
予算執行	当初予算額	406,000	決算額	77,575	
	補正等	-150,000			
	予算額	256,000			
評価	c	a 期待以上   b 期待どおり   c やや下回る   d 期待以下			
事業課題等	<p>夏のこども講座は学年を区切って実施した結果、応募人数も大幅に超過することなく実施できた。</p> <p>冬の講座はこども講座も一般講座も新型コロナウイルス感染症の影響により予定の日程では実施できなかった。一般講座については延期ということで、令和4年度に感染状況を考慮しながら実施することとした。</p> <p>公民館フェアについては、ふれあいまつりと同時開催の中で、延期となった。</p> <p>コンサートは当初予定していたが、令和2年度同様展示だけという方針になった。</p> <p>文化教室は後半から公民館が賞館停止となったため、展示のための作品作りができている人が少なくなっている。</p>				
今後の方向性	「継続」	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 生涯学習できるまち		
	【基本施策】 生涯学習の充実		【重点施策】 生涯学習の振興		
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	生涯学習課		
事業名	放課後子ども教室推進事業				
事業の目的	安心・安全な子供の居場所を設け、地域の方々の参画を得て、勉強や文化活動、地域住民との交流活動を推進する。				
事業概要	学習活動、文化活動、地域住民との交流活動				
目標 (評価指標)	年間参加者数	5,500人	第3次長計(前期)【令和7年度】		
達成状況	<p>【放課後子どもプラン運営委員会】 社会教育委員会議議長、青少年育成市民会議委員長、保護司会会長、民生・児童委員協議会会長、更生保護女性会会長、小学校PTA会長、小学校長代表、教育総務課長で構成。 年4回(内1回は書面開催)委員会開催。</p> <p>市内6小学校で(66教室、131日、参加児童1,682人)放課後子ども教室を実施。新型コロナウイルス感染症感染防止対策として、人数制限・手指消毒等を行った。新型コロナウイルス感染症の影響により学校の休校もあったが、実施日の変更等を行い中止することなく実施することができた。</p> <p>また、勉強や文化的な活動(読み聞かせ・科学工作・華道・絵手紙など)、地域住民との交流活動(昔の遊びやマジック)、伝統文化を継承する活動(根来の子守唄・塗工作)により、子供たちが地域の方々と心豊かで健やかに育まれる活動が推進できた。</p>				
予算執行	当初予算額	3,387,000	決算額	2,022,737	
	補正等	-800,000			
	予算額	2,587,000			
評価	b	a 期待以上    b 期待どおり    c やや下回る    d 期待以下			
事業課題等	<p>新規教室の検討及び講師及びサポーター等、教室協力者の調整・確保。 空き教室、授業科目、開始時間及び、夏休み期間の予定による活動開始日及び日程時間を学校と調整。 新型コロナウイルス感染症感染防止対策による、募集定員・教室時間数の調整。</p>				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」



## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち			
	【基本施策】 生涯学習の充実	【重点施策】 生涯学習の振興			
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	生涯学習課		
事業名	生涯学習を考えるつどい事業				
事業の目的	より豊かに充実した生活を送るための生涯学習機会を提供する。				
事業概要	文化祭の前夜祭として生涯学習を考えるつどいを開催				
目標 (評価指標)	参加者数	400人	第3次長計(前期)【令和7年度】		
達成状況	<p>4月中旬 出演候補者と面会(依頼出来ず)</p> <p>5月下旬 開催日時の決定。文化祭前日(11/5)に開催</p> <p>7月上旬 出演候補者選考</p> <p>10/10 新聞折込チラシ配布 各地区公民館・市民総合体育館・岩出図書館に申込書を設置</p> <p>10/12 チラシ・プログラム等HP掲載</p> <p>10/10～10/18 事前申込受付(179名申込)</p> <p>10月下旬 当選結果通知</p> <p>11/5 ギターとキーボードで奏でる秋の煌めきコンサート ～世界の名曲コレクション～ を開催</p> <p>定員:150名 応募:179名 参加者:179名(29名は調整し全員当選とした)</p>				
予算執行	当初予算額	1,121,000	決算額  263,853		
	補正等	-690,000			
	予算額	431,000			
評価	b	a 期待以上   b 期待どおり   c やや下回る   d 期待以下			
事業課題等	世代を超えて支持され、交流の広がり期待でき、文化・芸術を感じられるような催しとなるよう、その内容(演目、出演者など)について検討する。				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち			
	【基本施策】 生涯学習の充実	【重点施策】 生涯学習の振興			
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	生涯学習課		
事業名	公民館事業(ふれあい・成人・家庭教育)				
事業の目的	60歳以上対象のふれあい学級、20歳以上対象の成人講座、保育所(園)・幼稚園・こども園の保護者対象の家庭教育学級を開催し、相互の交流や積極的に地域社会に寄与するための学習活動を行う。				
事業概要	ふれあい学級 年11回/5学級、成人講座 年10回、家庭教育学級 年10回				
目標 (評価指標)	参加者数	4,000人	第3次長計(前期)【令和7年度】		
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあい学級 新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から4、5、2、3月の講座を中止。7～12月実施。1月は一部学級実施。32回893名参加</li> <li>・成人講座 新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から4、5月の講座を中止。12月は通常講座とし6～1月実施。2月分を3月に延期して実施。9回479名参加</li> <li>・家庭教育学級 6月に市内保育所(園)、幼稚園、こども園計10会場で実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。</li> </ul>				
予算執行	当初予算額	1,418,000	決算額	201,116	
	補正等	-1,120,000			
	予算額	298,000			
評価	b	a 期待以上   b 期待どおり   c やや下回る   d 期待以下			
事業課題等	市民の学習ニーズに対応した講座メニュー・講演会講師などの選定において、よりよい事業となるよう、また募集の仕方についても工夫するなど努めていく。				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち			
	【基本施策】 生涯学習の充実	【重点施策】 生涯学習の振興			
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	生涯学習課		
事業名	公民館教室事業				
事業の目的	市民のニーズにあった教室を開催し、学習機会の提供と、学ぶことの楽しさと市民のふれあいの場をつくる。高度情報化社会に対応するため、市民のパソコン操作の基礎能力の習得を目的とする。				
事業概要	書道教室、英会話教室、男の料理、お菓子作り教室、陶芸教室、体操教室等を開催。パソコン基礎教室の開催(マウス操作など基本操作からワード及びインターネットでの検索など基礎を中心に26回コース)				
目標 (評価指標)	受講者数	300人	第3次長計(前期)【令和7年度】		
達成状況	<p>・公民館文化教室:知識や技術を身につけるだけでなく、共に学習する仲間として人と人の結びつきを深めることを目的としている。教室修了者の一部の方は教室生同士でサークルを結成し、学習を継続されている。 【令和3年度実施教室】 初歩の書道・書道に親しむ・書道(書苑)・英会話(初級)・初心者のための手話・男の料理・健康料理・季節のお菓子・フラワーアート・陶芸・健康体操・らくらく体操・ヤムナ&amp;ピラティス・ガーデニング(入門)・子どもクッキング 受講者数 165人 新型コロナウイルス感染防止対策として男の料理、健康料理、季節のお菓子は調理台1台に2名までで実施、少年少女コーラスは令和2年度に引き続き中止。開始時期も6月25日からとなった。また1月25日から3月21日まで貸館利用停止となったため、その間の教室も中止した。3月は教室終了となるため、3月1日～21日まで最後の教室の予定をしていた教室は3月22日以降で振替実施した。 ヤムナ&amp;ピラティスは3月中の日程調整ができず、4月に2回追加実施した。 ※実績内訳別紙</p> <p>・パソコン基礎教室:パソコンの基礎的な技術の習得と、共に学習する仲間として人と人の結びつきを深めることを目的としている。多くの方がパソコンの基礎的な技術を取得されるとともに、交流も深められた。 【令和3年度実施教室】 パソコン教室A(午前の部)・パソコン教室B(午後の部) 受講者数 16人 ※実績内訳別紙</p>				
予算執行	当初予算額	3,513,000	決算額  2,437,470		
	補正等	-890,000			
	予算額	2,623,000			
評価	b	a 期待以上   b 期待どおり   c やや下回る   d 期待以下			
事業課題等	<p>毎年5月から開始し、3月まで11か月間実施してきたが、2年続けて開始時期が遅れた。新型コロナウイルス感染症の感染状況で人を集めての事業を実施する時期の判断が難しい。 また、必然的に学習期間が短くなるため、カリキュラムが途中で終わってしまい、学習の達成感を得られない。 できるだけ多くの人に体験してほしいが、人が多すぎると密になるため、部屋の規模を考え、人数を制限しなければならない。また、これまで初めて受講する人優先で運営してきたが、カリキュラムが達成できなかった場合、初めての人を優先としながらも、継続受講も可とするか等検討する必要がある。</p>				
今後の方向性	「継続」	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

### 令和3年度 文化教室 実績

教室名	定員	受講者数	延参加人数	開催回数
初歩の書道	20人	12人	134人	14回
書道に親しむ	20人	12人	127人	14回
書道(書苑)	20人	8人	68人	8回
英会話(初級)	30人	5人	61人	14回
らくらく体操	10人	9人	93人	14回
季節のお菓子	12人	9人	59人	6回
男の料理	12人	5人	37人	8回
健康料理	12人	12人	53人	8回
ヤムナ&ピラティス	13人	10人	64人	16回
初心者のための手話	30人	17人	143人	15回
フラワーアート	20人	14人	79人	8回
陶芸	15人	9人	69人	8回
健康体操	15人	8人	93人	13回
ガーデニング(入門)	20人	20人	113人	8回
子どもクッキング	12人	15人	88人	10回
少年少女コーラス	-	-	-	中止
	261人	165人	1,281人	164回

### 令和3年度 パソコン教室 実績

教室名	定員	受講者数	延参加人数	開催回数
パソコンA	10人	11人	233人	25回
パソコンB	10人	5人	84人	25回
計	20人	16人	317人	50回

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち			
	【基本施策】 生涯学習の充実	【重点施策】 生涯学習施設の整備			
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	生涯学習課		
事業名	地区公民館運営事業				
事業の目的	生涯学習を推進するための拠点として機能と施設の整備の充実を図る。				
事業概要	地区公民館の運営・管理及び施設の改修(修繕)				
目標 (評価指標)	利用者数	60,000人	第3次長計(前期)【令和7年度】		
達成状況	<p>管理人雇用 11人 4月1日辞令交付 シルバー人材センターとの派遣委託 令和4年1月25日～3月21日まで貸館利用停止</p> <p>貸館利用件数 3,643件(令和2年度 3,382件) 利用人数 34,546人(令和2年度 32,363人)</p> <p>【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用】 体表面温度測定カメラ、足踏み式アルコールスタンド、消毒用噴霧器、二酸化炭素濃度測定器、洋式トイレ便座クリーナー等を購入</p> <p>【工事】 中央公民館…屋上防水工事と外壁改修工事</p> <p>その他修繕 中央公民館…トイレ修繕 岩出地区公民館…漏水修繕、調理台コンロ、受水槽、エアコン、誘導灯、排水管改修、駐車場区画線改修、トイレ入り口壁面改修 山崎地区公民館…非常灯、受水槽 上岩出地区公民館…エアコン、カーブミラー 紀泉台地区公民館…駐車場フェンス 船山地区公民館…エアコンフィルター 陶芸館…蛇口</p>				
予算執行	当初予算額	76,225,000	決算額	66,934,922	
	補正等	-6,345,000			
	予算額	69,880,000			
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下			
事業課題等	<p>引き続き利用人数の制限を行い貸館を実施した。</p> <p>総合保健福祉センターが新型コロナウイルスワクチンの集団接種会場となり、ほぼ1年間貸館利用が停止したことで、公民館を利用する人が増えた反面、従来利用していたグループが活動自粛するなどした。令和2年度は4、5月の期間貸館利用停止、令和3年度は1月25日から3月21日貸館利用停止で、ほぼ同じ期間閉鎖していた。利用件数と利用人数は若干の増となった。</p> <p>令和2、3年度で新型コロナウイルス感染症感染防止対策として建物の改修や備品等の購入を行ってきたが、今後も利用者の安心・安全を考慮しクラスターの発生抑止に努めていく必要がある。</p> <p>また、建築から40～50年経過している施設が大多数を占めるため、長寿命化計画に基づき、対策を検討していく必要がある。</p>				
今後の方向性	「継続」	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち																			
	【基本施策】 生涯スポーツの推進	【重点施策】 生涯スポーツの振興																			
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	生涯学習課																		
事業名	市民運動会事業																				
事業の目的	幼児から高齢者までの全ての市民が一同に会し、スポーツ・レクリエーション活動に親しみ、市民相互の親睦とスポーツを通しての健康・体力づくりを行う動機付けを図るとともに、市民の交流を深める。																				
事業概要	参加者が「スポーツの日」の一日をスポーツで楽しめるよう、運動会種目及びアトラクションを実施する。																				
目標 (評価指標)	参加人数	10,000名	第3次長計(前期)【令和7年度】																		
達成状況	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、市民運動会の代替として、小学生を対象とした「市制施行15周年記念・岩出市こどもスポーツフェスティバル」を開催した。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">参加者数推移</th> <th style="width: 70%;">各年度採用新種目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度 6,914名</td> <td>もしかしてだけど、それって割って入れるの？じょうずに割らなきゃダメよ！きいちゃん・そうへいちゃんに負けるな</td> </tr> <tr> <td>平成27年度 8,931名</td> <td>「バックーン!!」からの玉入れ、紀の国いわで国体、きいちゃん・そうへいちゃんに負けるな</td> </tr> <tr> <td>平成28年度 8,571名</td> <td>とにかく明るい玉入れ、リオから東京へ 感動をありが</td> </tr> <tr> <td>平成29年度 8,606名</td> <td>10、力を合わせて～防災を知ろう～</td> </tr> <tr> <td>平成30年度 8,958名</td> <td>スカッと割ってスカッと玉入れスカッと岩出市、倒せボウリングマン</td> </tr> <tr> <td>令和元年度 6,034名</td> <td>玉入れ半端ないって、2019ねんりんピック岩出はペタンク</td> </tr> <tr> <td>令和2年度 0名</td> <td>翔平・なおみに負けるな！くす玉割って玉入れ</td> </tr> <tr> <td>令和3年度 682名</td> <td>新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止 岩出市こどもスポーツフェスティバル</td> </tr> </tbody> </table> <p>参加者増に繋げるための方策として、一般参加者対象の種目について、毎年、見直しを行っている。</p>			参加者数推移	各年度採用新種目	平成26年度 6,914名	もしかしてだけど、それって割って入れるの？じょうずに割らなきゃダメよ！きいちゃん・そうへいちゃんに負けるな	平成27年度 8,931名	「バックーン!!」からの玉入れ、紀の国いわで国体、きいちゃん・そうへいちゃんに負けるな	平成28年度 8,571名	とにかく明るい玉入れ、リオから東京へ 感動をありが	平成29年度 8,606名	10、力を合わせて～防災を知ろう～	平成30年度 8,958名	スカッと割ってスカッと玉入れスカッと岩出市、倒せボウリングマン	令和元年度 6,034名	玉入れ半端ないって、2019ねんりんピック岩出はペタンク	令和2年度 0名	翔平・なおみに負けるな！くす玉割って玉入れ	令和3年度 682名	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止 岩出市こどもスポーツフェスティバル
参加者数推移	各年度採用新種目																				
平成26年度 6,914名	もしかしてだけど、それって割って入れるの？じょうずに割らなきゃダメよ！きいちゃん・そうへいちゃんに負けるな																				
平成27年度 8,931名	「バックーン!!」からの玉入れ、紀の国いわで国体、きいちゃん・そうへいちゃんに負けるな																				
平成28年度 8,571名	とにかく明るい玉入れ、リオから東京へ 感動をありが																				
平成29年度 8,606名	10、力を合わせて～防災を知ろう～																				
平成30年度 8,958名	スカッと割ってスカッと玉入れスカッと岩出市、倒せボウリングマン																				
令和元年度 6,034名	玉入れ半端ないって、2019ねんりんピック岩出はペタンク																				
令和2年度 0名	翔平・なおみに負けるな！くす玉割って玉入れ																				
令和3年度 682名	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止 岩出市こどもスポーツフェスティバル																				
予算執行	当初予算額	3,437,000	決算額 1,145,523																		
	補正等	-540,000																			
	予算額	2,897,000																			
評価	c	a 期待以上    b 期待どおり    c やや下回る    d 期待以下																			
事業課題等	<p>実施内容についてマンネリ化の傾向が見られるため、関係各所から意見を聴取し、魅力ある運動会となるよう努める。また、スポーツ推進委員会による演技種目・アトラクション・ニュースポーツコーナー等、趣向を凝らした運動会となるよう検討する。</p> <p>また、長引くコロナ禍にあって、市民の体力低下が課題となっている中、市民の健康づくりとスポーツ振興を図るため、体育協会等の協力を得て、種目別の大会を市民運動会とは別に開催できるよう努める。</p>																				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」																

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち																									
	【基本施策】 生涯スポーツの推進	【重点施策】 生涯スポーツの振興																									
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	生涯学習課																								
事業名	市マラソン大会事業																										
事業の目的	市民及び参加者に、健康・体力づくりをするための生涯スポーツの普及と振興を推進するとともに、マラソン大会を開催することにより、岩出市を広く内外にアピールする。																										
事業概要	一般15km・5km 小学生3km ファミリー2kmに分け、早春の根来路を走る。																										
目標 (評価指標)	エントリー人数	3,000名	第3次長計(前期)【令和7年度】																								
達成状況	<p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、令和4年度へ延期となった。</p> <p>平成29年度 エントリー 2,974名、参加 2,679名          平成30年度 エントリー 3,008名、参加 2,348名          令和1年度 エントリー 2,973名、参加 0名          令和2年度 エントリー 400名、参加 342名          令和3年度 エントリー 1,064名</p> <p>エントリー者推移</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市内</td> <td>1,256名</td> <td>1,303名</td> <td>1,466名</td> <td>293名</td> <td>433名</td> </tr> <tr> <td>市外</td> <td>1,718名</td> <td>1,705名</td> <td>1,507名</td> <td>107名</td> <td>631名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,974名</td> <td>3,008名</td> <td>2,973名</td> <td>400名</td> <td>1,064名</td> </tr> </tbody> </table>				H29	H30	R1	R2	R3	市内	1,256名	1,303名	1,466名	293名	433名	市外	1,718名	1,705名	1,507名	107名	631名	計	2,974名	3,008名	2,973名	400名	1,064名
	H29	H30	R1	R2	R3																						
市内	1,256名	1,303名	1,466名	293名	433名																						
市外	1,718名	1,705名	1,507名	107名	631名																						
計	2,974名	3,008名	2,973名	400名	1,064名																						
予算執行	当初予算額	4,000,000	決算額 1,158,462																								
	補正等	0																									
	予算額	4,000,000																									
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下																									
事業課題等	<p>実施内容について、マラソンコース周辺住民の同意を得られる地域にコースを設定するとともに、関係各所から意見を聴取し、参加意欲を増進できるような内容とすることで、参加者の増に繋げていく必要がある。</p> <p>最重要課題である安心・安全の確保については、現在まで大きな事故は発生していないものの、あらゆるリスクを想定し、参加者の安全確保に向けた取組を引き続き行っていく。</p> <p>また、道の駅ねごろ歴史の丘と本事業を上手くタイアップさせることで、市の観光振興についても一層貢献できるよう、努める。</p>																										
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」																						

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 生涯スポーツの推進	【重点施策】 生涯スポーツの振興	
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	生涯学習課
事業名	スポーツ教室事業		
事業の目的	スポーツ教室開催により、スポーツの楽しさを伝えるとともに、健康等体力の増進を図る。また、コミュニティーの場を提供する。		
事業概要	健康体力の増進及びふれあいの場を提供するため、各種スポーツ教室を開催		
目標 (評価指標)	参加者数	270名	第3次長計(前期)【令和7年度】
達成状況	<p>ヨガ教室、エアロビクス教室及びヘルスアップ教室は、気軽にかつ楽しく参加できる取り組みとして、市民の健康増進や交流の場として貢献できた。</p> <p>親子体操教室は、親と子がコミュニケーションを取りながら運動することができるとともに、3歳児を持つ親たちの交流の場となった。</p> <p>親子体操教室(定員なし)          水曜日コース:全20回開催 25組52名参加          木曜日コース:全20回開催 17組34名参加          ヨガ教室(定員60名)          全10回開催 44名参加          エアロビクス教室(定員80名)          全10回開催 22名参加          ヘルスアップ教室(定員30名)          全10回開催 18名参加</p>		
予算執行	当初予算額	1,796,000	決算額 809,695
	補正等	0	
	予算額	1,796,000	
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	
事業課題等	<p>親子体操教室については、例年、3歳児世帯宛てに案内文を直接送付し、参加を促してきたところであり、本年度については、410世帯への送付に対し42組(世帯)の参加が得られた。受講率が向上するよう周知に努める。</p> <p>ヨガ教室・エアロビクス教室については、概ね好評で気軽さという点で適当であると考えられるが、スポーツ参画人口拡大のため今年度からヘルスアップ教室を導入した。市民のニーズが多様化する中であって、今後も種目の追加、見直しなどの検討が必要である。</p>		
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」 「完了」 「継続」



## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち																									
	【基本施策】 生涯スポーツの推進	【重点施策】 生涯スポーツの振興																									
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	生涯学習課																								
事業名	スポーツ少年団助成事業																										
事業の目的	スポーツ少年団の普及と育成及び活動の活発化を図り、青少年にスポーツを振興し、もって青少年の心身の健全な育成に資する。																										
事業概要	市スポーツ少年団各団への助成																										
目標 (評価指標)	加入割合	25%	第3次長計(前期)【令和7年度】																								
達成状況	<p>少年団数については、17団である。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">平成28年度</td> <td style="width: 15%;">17団</td> <td style="width: 15%;">627名</td> <td style="width: 55%;">2,244,000円(補助額)</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>17団</td> <td>654名</td> <td>2,244,000円(補助額)</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>18団</td> <td>714名</td> <td>2,244,000円(補助額)</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>18団</td> <td>650名</td> <td>2,244,000円(補助額)</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>18団</td> <td>568名</td> <td>2,244,000円(補助額)</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>17団</td> <td>628名①</td> <td>2,244,000円(補助額)</td> </tr> </table> <p>R3年度末児童数 3,023名② スポ少加入割合 20.77%(①÷②)</p> <p>大会参加実績 別紙</p> <p>その他 各団が団員募集を行う際に、総合体育館掲示板に通年で募集チラシを貼付していただくなど、団員確保に向けた対応ができた。 昨年度に引き続き団員獲得のため、「一日体験会」を実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により体育施設の貸出しが停止となり、体験会が軒並み中止となった。</p>			平成28年度	17団	627名	2,244,000円(補助額)	平成29年度	17団	654名	2,244,000円(補助額)	平成30年度	18団	714名	2,244,000円(補助額)	令和元年度	18団	650名	2,244,000円(補助額)	令和2年度	18団	568名	2,244,000円(補助額)	令和3年度	17団	628名①	2,244,000円(補助額)
平成28年度	17団	627名	2,244,000円(補助額)																								
平成29年度	17団	654名	2,244,000円(補助額)																								
平成30年度	18団	714名	2,244,000円(補助額)																								
令和元年度	18団	650名	2,244,000円(補助額)																								
令和2年度	18団	568名	2,244,000円(補助額)																								
令和3年度	17団	628名①	2,244,000円(補助額)																								
予算執行	当初予算額	2,244,000	決算額  2,244,000																								
	補正等	0																									
	予算額	2,244,000																									
評価	c	a 期待以上   b 期待どおり   c やや下回る   d 期待以下																									
事業課題等	<p>未加入少年スポーツの取組や各団体へ団員の増についての方策を探るとともに、スポーツ離れにならないよう、小学校などに団員募集チラシを配置していただくなど、団員数の増加を図る。</p> <p>昨年度好評であった「一日体験会」については、次年度以降も引き続き実施する。</p> <p>児童生徒にいかにスポーツの魅力を発信できるか、また、生涯スポーツの裾野を拡大させられるかということが重要であり、団員数の多少に関わらず、継続検討しなければならない。</p>																										
今後の方向性	継続	「廃止」   「見直し」   「完了」   「継続」																									

達成状況	<p>大会参加実績</p> <p>(全国)</p> <p>2021年全日本卓球選手権大会(ホープス・カブ・バンビの部)  2021年全日本卓球選手権大会(カデットの部)  第37回若葉カップ全国小学生バドミントン大会  ABCジュニアバドミントンフェスティバルINさいたま  第30回全国小学生バドミントン選手権大会  第22回全日本中学生バドミントン選手権大会  第39回全国ホープス卓球大会  第34回全国小学生ハンドボール大会(男子)  第34回全国小学生ハンドボール大会(女子)  第30回日整全国少年柔道大会</p> <p>(近畿)</p> <p>第30回全国小学生バドミントン選手権大会近畿ブロック予選会  第34回近畿団体小学生バドミントン大会</p> <p>(県)</p> <p>第41回全日本バレーボール小学生大会・和歌山県決勝大会  第52回和歌山県スポーツ少年団総合競技大会(男子)  第52回和歌山県スポーツ少年団総合競技大会(女子)  第39回和歌山県学童軟式野球大会  第42回和歌山県バレーボール選手権大会</p>
------	--

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち			
	【基本施策】 生涯スポーツの推進	【重点施策】 生涯スポーツの振興			
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	生涯学習課		
事業名	体育協会助成事業				
事業の目的	市民の健全なスポーツ及びレクリエーションの奨励に努め、社会人及び青少年の運動競技の振興とその育成強化を補助する。				
事業概要	体育協会への補助				
目標 (評価指標)	会員人数	1,700人	第3次長計(前期)【令和7年度】		
達成状況	<p>市体育協会に所属する22協会に対して補助を行うことで、各協会の運営について支援することができた。 市民運動会をはじめとする各市体育行事の運営に関し、事業実施の協力を得ることができた。 ただし、新型コロナウイルス感染症の影響により、市の実施するイベントや各協会の大会が延期・中止となったものもある。</p> <p>平成29年度 21協会(56団体) 1,444名 1,963,000円(補助額) 平成30年度 21協会(59団体) 1,531名 1,963,000円(補助額) 令和元年度 21協会(60団体) 1,446名 1,963,000円(補助額) 令和2年度 22協会(55団体) 1,335名 1,963,000円(補助額) 令和3年度 22協会(50団体) 1,272名 1,963,000円(補助額)</p> <p>事業実施の協力を得ている市行事 市民運動会(ニュースポーツコーナー・体カテスト・アトラクション)、市マラソン大会、クリーン缶トリー運動イン岩出</p> <p>大会参加実績 本年度なし</p>				
予算執行	当初予算額	1,963,000	決算額  1,963,000		
	補正等	0			
	予算額	1,963,000			
評価	c	a 期待以上   b 期待どおり   c やや下回る   d 期待以下			
事業課題等	<p>スポーツ離れに歯止めをかけるべく、新たな団体の協会への加入促進を図っている。積極的に協会加入を促しているところもあれば、一部の協会は高齢化し、新規協会の確保に向けて積極性がないところもあるため、それらの団体に対するフォローが必要である。各協会がチラシ等で新規協会員を募る場合、総合体育館の掲示板利用など、機会の提供に努める。</p> <p>また、市民運動会においても、引続き、ニュースポーツコーナーで競技の魅力を知ってもらい、新規協会員獲得に繋げていく。</p>				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち																
	【基本施策】 生涯スポーツの推進	【重点施策】 生涯スポーツの振興																
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	生涯学習課															
事業名	大会等選手派遣補助事業																	
事業の目的	スポーツ活動の振興とスポーツ活動団体の育成を図るため、各種スポーツ大会の出場に要する経費の一部を補助する。団体・個人への旅費補助(特定団体)																	
事業概要	全国・近畿・県大会への補助(体育協会、スポーツ少年団)																	
目標 (評価指標)	なし	理由	全国大会等に出場する場合の補助であるため目標設定に適さないため															
達成状況	<p>本年度は、全国大会10件、近畿大会2件、県大会5件、計17件の派遣補助を行い、スポーツの振興を図ることができた。</p> <p>体育協会           0団体(全国0件、近畿0件、県0件)                  スポーツ少年団   5団体(全国10件、近畿2件、県5件)</p> <table style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>平成29年度</td> <td>5団体</td> <td>987,410円(補助額)</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>12団体</td> <td>1,659,740円(補助額)</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>13団体</td> <td>830,220円(補助額)</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>6団体</td> <td>346,390円(補助額)</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>5団体</td> <td>600,950円(補助額)</td> </tr> </table>			平成29年度	5団体	987,410円(補助額)	平成30年度	12団体	1,659,740円(補助額)	令和元年度	13団体	830,220円(補助額)	令和2年度	6団体	346,390円(補助額)	令和3年度	5団体	600,950円(補助額)
平成29年度	5団体	987,410円(補助額)																
平成30年度	12団体	1,659,740円(補助額)																
令和元年度	13団体	830,220円(補助額)																
令和2年度	6団体	346,390円(補助額)																
令和3年度	5団体	600,950円(補助額)																
予算執行	当初予算額	1,702,000	決算額  1,163,050															
	補正等	-530,000																
	予算額	1,172,000																
評価	b	a 期待以上    b 期待どおり    c やや下回る    d 期待以下																
事業課題等	スポ少・体協の各団体の全国・近畿・県大会への出場回数が把握できないことや、各大会の会場地の変更により遠方となると旅費がかかるため、当初予算内での対応が難しい場合がある。																	
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」													

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 生涯スポーツの推進	【重点施策】 生涯スポーツの振興	
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	生涯学習課
事業名	スポーツ・レクリエーション事業		
事業の目的	多様化する市民のスポーツ・レクリエーションニーズを把握し、市民のスポーツへの関心や参加意欲を向上させ、交流を促進するため、スポーツ大会やスポーツ教室などを開催する。		
事業概要	市民スポーツ大会・教室の開催		
目標 (評価指標)	満足度	64.9%	第3次長計(前期)【令和7年度】
達成状況	スポーツ推進委員会や近畿大学スポーツフェスティバル実行委員会との連携により、ニュースポーツ教室の開催や近畿大学スポーツフェスティバルへの参画を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。		
予算執行	当初予算額	0	決算額  0
	補正等		
	予算額	0	
評価	c	a 期待以上   b 期待どおり   c やや下回る   d 期待以下	
事業課題等	馴染みがないニュースポーツであるため、市の広報紙やウェブサイト掲載等、ニュースポーツの魅力を広く周知し、教室や講習会への積極的な参加を促す。		
今後の方向性	継続	「廃止」   「見直し」   「完了」   「継続」	

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち																																																	
	【基本施策】 生涯スポーツの推進	【重点施策】 スポーツ環境の整備																																																	
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	生涯学習課																																																
事業名	スポーツ施設運営事業																																																		
事業の目的	市民に安全かつ快適に施設を利用してもらい、気軽にスポーツ・レクリエーション活動を楽しむとともに、健康づくりや交流を深めるための場を提供する。健康と体力の増進を図るとともに、催し物の充実を図る。																																																		
事業概要	市民に安全かつ快適に施設利用してもらうため、日々施設内点検を心がけるとともに、サービス向上に取り組む。卓球・バドミントン等・スポーツで体力づくり・余暇を楽しむ。																																																		
目標 (評価指標)	施設利用者数	360,000人	第3次長計(前期)【令和7年度】																																																
達成状況	<p>フリー開放(アリーナで遊ぼう)については、3回実施。(6月、11月、1月) ニュースポーツ教室については新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;"></th> <th style="width: 15%;">(令和3年度)</th> <th style="width: 15%;">(令和2年度)</th> <th style="width: 15%;">(令和元年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設利用者数</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>総合体育館</td> <td>42,957人</td> <td>37,970人</td> <td>57,175人</td> </tr> <tr> <td>市立体育館</td> <td>36,032人</td> <td>31,742人</td> <td>42,327人</td> </tr> <tr> <td>スポーツ広場</td> <td>41,453人</td> <td>46,869人</td> <td>55,674人</td> </tr> <tr> <td>根来テニスコート</td> <td>13,284人</td> <td>10,671人</td> <td>12,405人</td> </tr> <tr> <td>若もの広場ナイター</td> <td>9,000人</td> <td>7,845人</td> <td>13,208人</td> </tr> <tr> <td>根来テニスコートナイター</td> <td>945人</td> <td>568人</td> <td>1,381人</td> </tr> <tr> <td>大宮緑地総合運動公園</td> <td>15,383人</td> <td>14,708人</td> <td>71,466人</td> </tr> <tr> <td>市民プール</td> <td>6,050人</td> <td>5,999人</td> <td>14,981人</td> </tr> <tr> <td>トレーニングジム</td> <td>20,840人</td> <td>21,501人</td> <td>43,562人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>185,944人</td> <td>177,873人</td> <td>312,179人</td> </tr> </tbody> </table>				(令和3年度)	(令和2年度)	(令和元年度)	施設利用者数				総合体育館	42,957人	37,970人	57,175人	市立体育館	36,032人	31,742人	42,327人	スポーツ広場	41,453人	46,869人	55,674人	根来テニスコート	13,284人	10,671人	12,405人	若もの広場ナイター	9,000人	7,845人	13,208人	根来テニスコートナイター	945人	568人	1,381人	大宮緑地総合運動公園	15,383人	14,708人	71,466人	市民プール	6,050人	5,999人	14,981人	トレーニングジム	20,840人	21,501人	43,562人	計	185,944人	177,873人	312,179人
	(令和3年度)	(令和2年度)	(令和元年度)																																																
施設利用者数																																																			
総合体育館	42,957人	37,970人	57,175人																																																
市立体育館	36,032人	31,742人	42,327人																																																
スポーツ広場	41,453人	46,869人	55,674人																																																
根来テニスコート	13,284人	10,671人	12,405人																																																
若もの広場ナイター	9,000人	7,845人	13,208人																																																
根来テニスコートナイター	945人	568人	1,381人																																																
大宮緑地総合運動公園	15,383人	14,708人	71,466人																																																
市民プール	6,050人	5,999人	14,981人																																																
トレーニングジム	20,840人	21,501人	43,562人																																																
計	185,944人	177,873人	312,179人																																																
予算執行	当初予算額	51,152,000	決算額 50,052,641																																																
	補正等	129,000																																																	
	予算額	51,281,000																																																	
評価	c	a 期待以上   b 期待どおり   c やや下回る   d 期待以下																																																	
事業課題等	<p>施設の利用者数については、前年度から復調傾向にあるが、コロナ禍前の水準には達していない。 今後の新型コロナウイルス感染症の見通しが不透明な中ではあるが、施設管理者による感染防止策の徹底と利用者への指導は継続して行っていかなければならない。</p>																																																		
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」																																														

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 生涯学習できるまち		
	【基本施策】 生涯スポーツの推進		【重点施策】 スポーツ環境の整備		
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	生涯学習課		
事業名	スポーツ施設整備事業				
事業の目的	市民の方々に、安全かつ快適に利用してもらうために、体育施設の整備を充実させる。				
事業概要	施設の整備・点検・改修工事等を実施する。				
目標 (評価指標)	なし	理由	修繕や工事の類を事業としているため		
達成状況	<p>工事实績 12,113,992円</p> <p>大宮緑地総合運動公園法面草刈工事 2,420,000円          新池(根来)伐竹工事 1,430,000円          市立体育館南側市有地草刈工事 9,944円          総合体育館舞台取付階段手摺取付工事 174,328円          大宮緑地総合運動公園利用案内看板設置工事 1,210,000円          根来テニスコート風抜穴付防風ネット設置工事 276,320円          市民プールフェンス設置工事 49,500円          市立体育館ドア取替工事 374,000円          根来テニスコート出入口照明設備設置工事 113,300円          総合体育館多目的室カーテン設置工事 67,100円          大宮緑地総合運動公園スケートボード場整備工事 5,808,000円          大宮緑地総合運動公園スケートボード場利用案内看板設置工事 181,500円</p> <p>修繕実績 7,177,786円</p> <p>市立体育館防水修繕 1,029,600円          総合体育館排煙窓開閉用ハンドルボックス取替修繕 421,245円          根来テニスコート多目的トイレ手洗い修繕 76,780円          市立体育館照明取替修繕 899,800円          総合体育館アリーナ排煙窓ガラス修繕 116,534円          スポーツトラクター修繕 111,672円          ウォータークーラー修繕 20,900円          総合体育館多目的室入口ドア修繕 49,500円          市立体育館サッシコーキング修繕 44,000円          大宮緑地総合運動公園入口土間コンクリート打設修繕 33,000円          消防用総合盤修繕 8,800円          総合体育館非常用発電機修繕 2,492,479円          根来若もの広場トイレ修繕 42,966円          総合体育館自動ドア修繕 352,000円          消防用点検時不良箇所修繕 776,270円          総合体育館多目的室東側ドア修繕 149,820円          総合体育館アリーナカーテン修繕 44,000円          大宮緑地総合運動公園内漏水修繕 248,820円          浄化槽ブロワー修繕 259,600円</p>				
予算執行	当初予算額	14,323,000	決算額	19,291,778	
	補正等	5,580,000			
	予算額	19,903,000			
評価	b	a 期待以上    b 期待どおり    c やや下回る    d 期待以下			
事業課題等	市民ニーズの把握については、市政懇談会・インターネット意見箱・アンケートなどが考えられるが、新施設建設にあたっては、様々な状況を勘案し総合的に判断していかなければならない。				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 人権が尊重されるまち	
	【基本施策】 人権尊重の推進	【重点施策】 人権尊重の意識醸成 人権教育の推進	
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	生涯学習課
事業名	人権教育啓発事業		
事業の目的	人権尊重思想の普及高揚を図り、市民に人権問題に対する正しい認識を広め、また未来を担う子供たちが「心豊かで思いやりのある子供」に育つことを願い、人権意識を高める。		
事業概要	人権講演会、保護者学級、小・中学生人権作文、人権ポスター		
目標 (評価指標)	なし	理由	人権に関連したテーマで講演会を市長公室・スポーツ健康係・図書館で持ち回り実施している事業であり、目標設定数値化が困難なため
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権講演会(法務省人権啓発活動地方委託事業) 人権問題に対する正しい認識を広めるため、映画監督・ノンフィクション作家 信友直子氏を講師に迎え岩出市女性会議と共催して人権講演会を開催。参加者118名</li> <li>・保護者学級 各小学校で年3回ずつ保護者学級を開設予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により全小学校中止。</li> <li>・小・中学生人権作文集 小中学生の作文30点及び和歌山県人権啓発ポスターコンテスト入選作品6点掲載し4,800冊発行。</li> <li>・人権ポスターコンテスト応募作品 和歌山ビッグホエールにて開催「ふれあい人権フェスタ2021」において和歌山県人権啓発ポスターコンテスト入選作品6点展示。 市文化祭において小中学生の作品206点展示。</li> </ul>		
予算執行	当初予算額	1,494,000	決算額  1,100,801
	補正等		
	予算額	1,494,000	
評価	b	a 期待以上    b 期待どおり    c やや下回る    d 期待以下	
事業課題等	市民の人権意識の向上を図るため、社会情勢・実情を踏まえた案件を取り入れるなど市民ニーズに即した講演会出演者の選考、開催方法の検討を要する。		
今後の方向性	継続	「廃止」    「見直し」    「完了」    「継続」	



## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第5章 にぎわいと輝きのあるまちづくり		【目標施策】 歴史を守り文化をつなぐまち		
	【基本施策】 文化遺産の保護・活用		【重点施策】 文化遺産の調査研究と保護・活用		
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	生涯学習課		
事業名	国史跡根来寺境内周辺保全管理事業				
事業の目的	平成25年度実施の保存管理計画事業を引き継ぎ、事業効果を総合的・多面的に評価しながら史跡根来寺境内周辺の保全・管理を図る。				
事業概要	史跡根来寺境内とその周辺について、検討を要する事案が生じたときに委員会を開催し、委員の指導助言を参考に適正な保全を図る。				
目標 (評価指標)	なし	理由	具体的な史跡等の整備目的の事業ではないため		
達成状況	<p>国史跡根来寺境内とその周辺において、検討を要する事案について各委員と個別に協議や意見交換等を行い、史跡根来寺境内周辺保全管理について検討することができた。</p> <p>委員会の開催については、8月と2月の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。</p> <p>市の関係機関(産業振興課、都市計画課)の事業計画の把握。 委員会(第15回)の書面による委員への報告および意見聴取。</p>				
予算執行	当初予算額	316,000	決算額	22,055	
	補正等	0			
	予算額	316,000			
評価	b	a 期待以上   b 期待どおり   c やや下回る   d 期待以下			
事業課題等	史跡の適切な保存と活用について、史跡根来寺境内とその周辺の将来を展望した整備の検討が必要。引き続き、委員会の助言を受けながら関係機関との密なる連携と情報の共有を図り対応していく。また、関係各機関と協議を行い、市として目指すべき内容について検討していく。				
今後の方向性	「継続」	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第5章 にぎわいと輝きのあるまちづくり		【目標施策】 歴史を守り文化をつなぐまち		
	【基本施策】 文化遺産の保護・活用		【重点施策】 文化遺産の調査研究と保護・活用 文化遺産の公開		
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日		担当課	生涯学習課	
事業名	文化遺産保存活用事業				
事業の目的	地域の文化遺産への理解を深めることにより、市民のふるさと意識の高揚と観光振興を図る。				
事業概要	根来寺境内から出土した埋蔵文化財を公開するための展観事業のほか、市内に所在する文化遺産を活用した事業を実施する。				
目標(評価指標)	なし	理由	市内に所在する文化遺産の保存と活用を図ることを目的とする事業であり、目標値の設定に適さないため		
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定文化財管理補助 上岩出神社(県指定) 29,000円 自動火災報知設備点検、消火器設備点検 増田家(国指定) 62,000円 防災施設保守点検、民家の環境整備 しだれ桜(市指定) 150,000円 しだれ桜の樹勢維持管理</li> <li>・指定文化財修理補助 増田家(国指定) 317,000円 表門ナマコ壁修理、耐震診断</li> <li>・船戸山古墳群環境整備(県指定) 104,822円 草刈り、薬剤散布</li> <li>・西国分塔跡・下中島の大イチョウ環境整備業務 41,313円 草刈り、清掃</li> <li>・船戸山古墳群歩道開設工事 249,563円 歩道開設作業</li> <li>・船戸山古墳群サイン作成設置工事 1,005,400円 説明板の設置、標示の設置</li> <li>・日本遺産「葛城修験」パネル展示会 期間:10/30～11/7 場所:岩出図書館</li> <li>・講師等派遣事業 「ゆったりカフェ」講師(11/16、12/21) 「那賀地方教科別研究会中学校部会社会科研修会」講師(12/1)</li> <li>・ねごろ歴史資料館展示関連業務 考古資料の展示替(資料の返却・借用) コーナー展示(1回目):「中世根来寺の暮らし～いろいろな瓦質土器の中から～」 (7/7～10/18) コーナー展示(2回目):「根来寺遺跡から出土した中国陶磁～中国製染付を中心に～」 (10/10～3/7) コーナー展示(3回目):「秀吉の紀州攻めで焼けた土蔵地下室」 (3/9～7/4)</li> </ul>				
予算執行	当初予算額	6,957,000	決算額	3,503,402	
	補正等	-1,430,000			
	予算額	5,527,000			
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下			
事業課題等	今後も文化遺産の適切な活用方法について検討しながら、普及・啓発に取り組み、市民が文化遺産に対する理解を深める施策を行っていく。				
今後の方向性	「継続」	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第5章 にぎわいと輝きのあるまちづくり		【目標施策】 歴史を守り文化をつなぐまち		
	【基本施策】 歴史・伝統文化の振興		【重点施策】 伝統文化の継承		
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日		担当課	生涯学習課	
事業名	根来の子守唄等保存活用事業				
事業の目的	古くから唄い継がれてきた「子守唄」の貴重な文化遺産を末永く後世に引き継ぎ、地域文化の発展に寄与することを目的とする。				
事業概要	市民や各種団体との協働による様々な事業を通して、文化資源の普及・啓発に努める。				
目標 (評価指標)	なし	理由	市民や各種団体との協働による様々な事業を通して、文化資源の普及・啓発に努めている事業であり、目標値の設定に適さないため		
達成状況	<p>【「ふるさと感動物語」の開催】</p> <p>ふるさとに伝わる文化遺産(民話・子守唄など)を題材に、伝承などの語りや音楽を通してふるさとの魅力を伝えるため、市民や各種団体との協働により開催を計画していたが、新型コロナウイルスが感染拡大している状況下であったため、今年度の開催も中止となった。</p> <p>タイトル 「ふるさと感動物語～書道と音楽のスペシャルパフォーマンス」(開催中止)</p> <p>定員: 150名</p> <p>出演: 北原美麗(書家)、魚住弘樹(シンガーソングライター/ギターリスト) 高屋まちづくり推進協議会の皆さん、根来の子守唄保存会の皆さん、朗読グループ岩出やよい会の皆さん</p> <p>ゲスト: でんちゆうくん(岡山県井原市マスコットキャラクター)</p> <p>友情出演: そうへいちゃん</p> <p>司会: 原記公子(朗読グループ岩出やよい会)</p> <p>市制施行15周年を記念して、中国地方の子守唄の継承に取り組んでこられている岡山県井原市の高屋まちづくり推進協議会の皆さんをお招きすることを計画した。また、井原市に依頼し、マスコットキャラクターの「でんちゆうくん」にも舞台上に上がってもらい盛り上げてもらう趣向を考えた。</p> <p>【郷土芸能保存育成事業】</p> <p>根来の子守唄保存会へ助成 95,000円</p> <p>根来の子守唄保存会(会員数22名)の活動実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎月1回の練習、各小学校の指定日での指導(放課後子ども教室)、市の行事、各種イベントの出演要請による参加、伝承者育成のための事業、</li> <li>WEBサイトの立ち上げ、フェイスブックの開設</li> </ul>				
予算執行	当初予算額	943,000	決算額	251,694	
	補正等	0			
	予算額	943,000			
評価	b	a 期待以上    b 期待どおり    c やや下回る    d 期待以下			
事業課題等	継続的に根来の子守唄を発信していく体制づくりが必要。引き続き、根来の子守唄等有する歴史的・文化的価値の理解と普及を図るための発信力の強化を図る。				
今後の方向性	「継続」	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 生涯学習の充実	【重点施策】 図書館事業の充実(図書館運営事業)	
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	岩出図書館
事業名	図書館利用促進事業		
事業の目的	図書紹介や行事案内、サービス内容など様々な情報を発信したり、イベント事業、講演会を開催することにより、市民の図書館に対する理解や関心を深め、図書館利用の促進を図る。		
事業概要	映画会・各種体験教室の開催。図書館主催事業として、利用促進講座を開催。図書館サービスの向上。		
目標 (評価指標)	図書館入館者数 令和3年度図書館評価目標値 142,860名	図書貸出冊数 367,410冊	第3次長計(前期)【令和7年度】貸出冊数 447,000冊 実施計画 【令和7年度】入館者数 192,000冊
達成状況	<p>【映画会】19回実施 4回延期 4回中止                  ふらっとシアター 3回開催 大人79名 1回中止                  図書館DVD上映会 7回開催 子供43名 大人102名 計145名 4回延期 2回中止                  アニメ上映会(ボランティア映画会グループ主催) 3回開催 子供49名 大人29名 計78名 1回中止                  平和映画会 1回開催 子供5名 大人4名 計9名                  他部署との共催映画会 2回開催 大人34名 計34名</p> <p>【体験教室】8回実施 2回延期 2回中止                  おりがみ教室 1回開催 子供15名 大人12名 計27名 1回延期                  夏休み工作教室 3回開催 子供46名 大人30名 計76名                  防災イベント 1回中止                  図書館講座 1回開催 子供16名 大人9名 計25名                  豆本作り 2回開催 子供18名 大人11名 計29名                  指あみでマフラーづくり 1回開催 子供20名 大人6名 計26名                  こども現代詩講座 1回延期 1回中止</p> <p>【講演会】2回実施 2回延期 1回中止                  図書館講座 2回開催 大人52名 計52名 2回延期 1回中止</p> <p>【その他イベント】30回実施 1回中止                  雑誌リサイクルフェア 2回開催 226名                  図書館寄席 1回開催 子供6名 大人24名 計30名                  ビデオレター上映会 3回開催 大人108名 計108名                  認知症サポーター養成講座 1回開催 大人27名 計27名                  イベントラリー 中止                  展示+図書展示 10回開催      図書展示 6回開催      展示 7回開催</p> <p>新型コロナウイルス感染症感染防止対策により、4月～6月は展示のみで参加者を集めてのイベントが中止・延期となり、1月25日～3月21日の間臨時休館となった。イベントはできるだけ延期としたが、時期が特定されるイベントについては、最終的に中止となるものもあった。開催にあたっては、マスク着用、検温、手指消毒、イベントの定員削減、換気など新型コロナウイルス感染症感染防止対策を徹底しながら開催した。また、前年度に引き続き、市長公室、生活支援課、地域福祉課、地域包括支援センター、生涯学習課など他部署と共催するイベント開催が増えた。</p> <p>【ICタグシステム】                  所蔵資料へのICタグの貼付・データ登録等や自動貸出機・自動返却機・ICゲートなどIC機器等の購入・設置が完了し、令和4年4月から運用開始する。感染症対策になるだけでなく、岩出図書館にICゲートを設置することで、館内に手荷物の持ち込みができ</p>		

るようになり、蔵書点検作業でも、短時間に多くの資料を読み取ることができ、作業が円滑になることから、令和4年度の特別整理期間を10日から7日に短縮する。

【報道機関等への情報提供】

21件(前年度15件)

報道機関等への資料提供は、前年度実績を上回ったものの、4月～6月のイベントの中止・延期、1月～3月の臨時休館による資料提供機会の減少、新型コロナウイルス感染症感染防止対策による募集定員の半減等により積極的な報道発表ができなかった。

【岩出市文化文教ゾーン連絡協議会】

根来周辺にある施設(道の駅「ねごろ歴史の丘」・旧和歌山県議会議事堂(一乗閣)・民俗資料館・根来寺・緑花センター・根来げんきの森・近畿大学生物理工学部・岩出図書館)が連携し、各施設の利用促進・観光振興を図るため、国の重要文化財に指定された根来寺6棟に関する講演会を令和3年5月29日に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、講演会は2回目の延期となった。

その後、岩出市文化文教ゾーン連絡協議会において、令和4年7月9日開催が決定した。

入館者数・貸出冊数

入館者数・貸出冊数は前年度実績値を上回ったが、年度末の約2カ月の新型コロナウイルス感染症感染防止対策による臨時休館も影響し、目標値に達しなかった。

入館者数・貸出冊数

	入館者数(名)		貸出冊数(冊)	
	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
岩出図書館	114,885	107,642	304,646	285,968
駅前ライブラリー	6,558	6,067	11,097	10,295
あいあいセンター	4,309	4,093	9,466	8,968
中央公民館	894	664	578	523
上岩出地区公民館	832	742	1,044	839
計	127,478	119,208	326,831	306,593
目標達成率	89.2%		89.0%	

予算執行	当初予算額	229,000	決算額	16,540	
	補正等	-127,000			
	予算額	102,000			
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下			
事業課題等	<p>入館者数、貸出冊数の増加に繋げようと、開館当初からさまざまなイベントを開催してきたが、コロナ禍において参加者定員を削減していることに加え、来館自粛もあり、参加者数が減少している。今後は、イベント事業を精査し、開催回数を見直すなど効率化を図り、ふるさと教育や家族で参加できるイベントを意識するとともに、引き続き他部署と積極的に連携してイベントを行うことによって、新規利用者の開拓や貸出点数の増加に繋げる。</p> <p>また、令和3年度中に、図書館イベントの主な開催場所である大会議室・小会議室のインターネット環境を整備したので、今後は対面でのイベント開催が難しい状況になった場合は、できるものであれば、オンライン開催に切り替えて開催できるよう、企画段階から準備する。</p>				
今後の方向性	見直し	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 生涯学習の充実	【重点施策】 図書館事業の充実(図書館運営事業)	
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	岩出図書館
事業名	図書館ボランティア活動支援事業		
事業の目的	図書館ボランティアの協力を得て各種の講座や催しを行っており、ボランティア活動の活性化を図るため様々な支援を行う。		
事業概要	ボランティアの募集・登録、養成講座の実施 高校生ボランティアの募集・登録及び活動支援(書架整理・映画会・おはなし会・美化活動・図書の補修等)		
目標 (評価指標)	ボランティア登録人数	実施計画【令和7年度】80名	
達成状況	<p>【岩出図書館ボランティア登録者数】 3月末現在 69名 目標達成率86.3%</p> <p>【養成講座】3月に図書館ボランティア養成講座「図書の修理講座」の入門編と発展編を開催予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により令和4年度に延期</p> <p>【図書館ボランティアの活動内容】 おはなしドロップス  <ul style="list-style-type: none"> <li>・おはなし会 15回開催 7回中止</li> <li>・子育て支援センターおはなし会 8回開催 4回中止</li> <li>・訪問おはなし会 新型コロナウイルス感染症の影響により依頼なし</li> <li>・壁面飾りの作成</li> <li>・学童保育への読み聞かせ(各ホープ 4月～6月中旬、9・10月、1/13～3月は中止)</li> <li>・図書館まつりおはなしドロップスによるイベント 新型コロナウイルス感染症の影響により中止(たのしいおはなし会・ワークショップ「ミニ絵本作り」)</li> </ul>                 おはなしのとびら  <ul style="list-style-type: none"> <li>・おはなし会 13回開催 11回中止</li> <li>・訪問おはなし会 新型コロナウイルス感染症の影響により依頼なし</li> <li>・対面朗読(朗読グループ「岩出やよい会」)→録音に変更 2回実施</li> </ul>                 英語でおはなし会  <ul style="list-style-type: none"> <li>・おはなし会 2回開催 2回中止</li> </ul>                 おはなしのじかん  <ul style="list-style-type: none"> <li>・おはなし会 4回開催</li> </ul>                 映画会グループ  <ul style="list-style-type: none"> <li>・映画会 3回開催 1回中止</li> </ul>                 展示グループ  <ul style="list-style-type: none"> <li>・壁面飾りの製作</li> <li>・図書館まつり壁面飾り展示 新型コロナウイルス感染症の影響により延期</li> </ul>                 創作グループ  <ul style="list-style-type: none"> <li>・布絵本の製作</li> </ul>                 補修グループ  <ul style="list-style-type: none"> <li>・補修、本の装備等 毎週1回(活動休止時期あり)</li> </ul>                 PRグループ  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア主催映画会のチラシ作成 4回</li> </ul>                 インフォメーショングループ  <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動休止</li> </ul>                 ストーリーテリンググループ  <ul style="list-style-type: none"> <li>・6月から基本毎週金曜日に上岩出小学校で活動</li> </ul> </p>		

	<p>【高校生ボランティア】          高校生ボランティア受入 令和3年度から、那賀地方の3校以外の高校生にも公募。          那賀高校15名 粉河高校6名 貴志川高校6名 智辯学園和歌山高校1名 向陽高校1名 和歌山工業高校1名 計30名</p>			
予算執行	当初予算額	142,000	決算額	77,498
	補正等			
	予算額	142,000		
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下		
事業課題等	<p>図書館ボランティアについては、新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じながら、活動を続けてきているが、インフォメーショングループに所属していた方々が令和3年度のボランティア登録をしなかったため、活動休止となった。コロナ前には、80名近くいた図書館ボランティアが新型コロナウイルス感染症の影響により減少している。大学生など、時間のある時に活動してもらえる学生への募集を検討する。</p>			
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」		

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち																																								
	【基本施策】 生涯学習の充実	【重点施策】 図書館事業の充実(図書館運営事業)																																								
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	岩出図書館																																							
事業名	図書館図書購入事業																																									
事業の目的	地域密着型図書館として、愛され親しまれ、幼児から高齢者の利用が多い図書資料の収集から、図書館に行けばなんでも調査研究ができるように、各分野に亘って広く購入することで、図書資料の充実を図る。																																									
事業概要	図書館法第3条並びに岩出図書館基本計画に基づく、図書購入。 目標(岩出図書館蔵書数30万冊 開架10万冊・閉架20万冊)																																									
目標 (評価指標)	岩出図書館蔵書冊数 30万冊目標 図書館評価(令和3年度末)目標値(全館・室) 図書・視聴覚資料348,600冊 【再掲】郷土資料冊数4,500冊 CD点数2,320点 DVD2,910点 電子書籍1,020コンテンツ																																									
達成状況	令和3年度図書・視聴覚資料購入																																									
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;"></th> <th style="width: 55%;"></th> <th style="width: 20%;">発注予定冊数(冊)</th> <th style="width: 20%;">発注冊数(実績)(冊)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7" style="text-align: center; vertical-align: middle;">図書</td> <td>一般図書</td> <td style="text-align: right;">6,650</td> <td style="text-align: right;">6,936</td> </tr> <tr> <td>児童図書</td> <td style="text-align: right;">3,450</td> <td style="text-align: right;">3,661</td> </tr> <tr> <td>うち吉村こども文庫</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: right;">1,041</td> </tr> <tr> <td>参考図書</td> <td style="text-align: right;">120</td> <td style="text-align: right;">245</td> </tr> <tr> <td>うち吉村こども文庫</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: right;">18</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">10,220</td> <td style="text-align: right;">10,842</td> </tr> <tr> <td>うち吉村こども文庫</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: right;">1,059</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;">視聴覚資料</td> <td>CD</td> <td style="text-align: right;">70</td> <td style="text-align: right;">70</td> </tr> <tr> <td>DVD</td> <td style="text-align: right;">90</td> <td style="text-align: right;">90</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">160</td> <td style="text-align: right;">160</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: right;">10,380</td> <td style="text-align: right;">11,002</td> </tr> </tbody> </table>					発注予定冊数(冊)	発注冊数(実績)(冊)	図書	一般図書	6,650	6,936	児童図書	3,450	3,661	うち吉村こども文庫	/	1,041	参考図書	120	245	うち吉村こども文庫	/	18	計	10,220	10,842	うち吉村こども文庫	/	1,059	視聴覚資料	CD	70	70	DVD	90	90	計	160	160	合計		10,380
		発注予定冊数(冊)	発注冊数(実績)(冊)																																							
図書	一般図書	6,650	6,936																																							
	児童図書	3,450	3,661																																							
	うち吉村こども文庫	/	1,041																																							
	参考図書	120	245																																							
	うち吉村こども文庫	/	18																																							
	計	10,220	10,842																																							
	うち吉村こども文庫	/	1,059																																							
視聴覚資料	CD	70	70																																							
	DVD	90	90																																							
	計	160	160																																							
合計		10,380	11,002																																							
令和3年度電子書籍ライセンス購入																																										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 55%;"></th> <th style="width: 20%;">発注予定ライセンス数(点)</th> <th style="width: 25%;">発注ライセンス数(実績)(点)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">電子書籍</td> <td style="text-align: right;">230</td> <td style="text-align: right;">237</td> </tr> </tbody> </table>				発注予定ライセンス数(点)	発注ライセンス数(実績)(点)	電子書籍	230	237																																		
	発注予定ライセンス数(点)	発注ライセンス数(実績)(点)																																								
電子書籍	230	237																																								
令和3年度末蔵書冊数																																										
<table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 40%;">一般書</td> <td style="text-align: right;">230,216冊</td> </tr> <tr> <td>児童書</td> <td style="text-align: right;">95,406冊</td> </tr> <tr> <td>参考図書</td> <td style="text-align: right;">6,852冊</td> </tr> <tr> <td>視聴覚資料</td> <td style="text-align: right;">5,730冊(CD2,328点・DVD2,946点・他456点)</td> </tr> <tr> <td>雑誌</td> <td style="text-align: right;">10,306冊</td> </tr> <tr> <td>複製画</td> <td style="text-align: right;">52冊</td> </tr> <tr> <td>電子書籍</td> <td style="text-align: right;">1,034コンテンツ</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">349,596冊 うち 郷土資料4,543冊</td> </tr> </table>			一般書	230,216冊	児童書	95,406冊	参考図書	6,852冊	視聴覚資料	5,730冊(CD2,328点・DVD2,946点・他456点)	雑誌	10,306冊	複製画	52冊	電子書籍	1,034コンテンツ	計	349,596冊 うち 郷土資料4,543冊																								
一般書	230,216冊																																									
児童書	95,406冊																																									
参考図書	6,852冊																																									
視聴覚資料	5,730冊(CD2,328点・DVD2,946点・他456点)																																									
雑誌	10,306冊																																									
複製画	52冊																																									
電子書籍	1,034コンテンツ																																									
計	349,596冊 うち 郷土資料4,543冊																																									
館・室別蔵書冊数																																										
岩出図書館 310,260冊(うち電子書籍1,034コンテンツ)																																										



駅前ライブラリー 22,529冊  
 総合保健福祉センター 11,283冊  
 中央公民館 3,270冊  
 上岩出地区公民館 2,254冊  
 計 349,596冊

目標達成率 蔵書冊数100.3% 郷土資料101.0% CD100.3% DVD101.2% 電子書籍101.4%

令和3年度中に岩出図書館の蔵書冊数(電子書籍を除く)が目標蔵書冊数の30万冊に達したため、電子書籍を含めた、令和3年度以降10年間の年度別資料収集計画を策定した。また、電子書籍の導入、時代の流れに沿うよう、岩出図書館資料収集基準を一部改正した。

予算執行	当初予算額	25,348,000	決算額	25,251,997	
	補正等	590,000			
	予算額	25,938,000			
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下			
事業課題等	郷土資料の寄贈について市の広報紙でたびたび周知しているが、さらなる充実を図るため、引き続き、市の広報紙以外でも周知する機会を増やす。				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 生涯学習の充実	【重点施策】 図書館事業の充実(子供読書活動推進事業)	
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	岩出図書館
事業名	子供読書活動推進事業(青少年読書推進事業)		
事業の目的	青少年健全育成の観点から、児童、青少年に図書館を活用し本の魅力を知ってもらうため、読書活動を推進する。		
事業概要	日本版や外国版絵本の収集やおはなし会を開催。 ヤングアダルトコーナーを設置し資料の充実を図る。 子供読書活動推進計画を策定し、子供読書活動の推進事業として、子供の読書活動を応援するとともに、読書活動への関心と理解を深めるよう取り組む。		
目標 (評価指標)	児童書蔵書冊数 令和3年度図書館評価目標値 95,200冊	実施計画【令和7年度】109,000冊	
達成状況	<p>【イベント】</p> <p>テラスであそぼう 1回開催 子供6名 大人6名 計12名 1回延期 みんなで書いてみよう!～ちよつとのテクニクでぜんぜんちがう読書感想文～ 子供11名 保護者8名 計19名 岩出第二中学校読書部のハッピー読み聞かせ会 子供16名 大人8名 計24名 中高生ビブリオバトル 岩出市大会 バトラー 中学生5名 高校生6名 オーディエンス44名 計55名 ブックろうみくじ 延期 Book Bingo! 66名 おはなしドロップスのイベント「たのしいおはなし会」「ミニ絵本作り」中止</p> <p>【図書館見学】</p> <p>小学校 5回実施 児童160名 引率29名 1回中止 中学校 1回中止</p> <p>【出前授業】</p> <p>小学校 4回実施 児童133名 教員等6名 6回中止</p> <p>【職場体験・インターンシップ】</p> <p>受入なし</p> <p>【訪問おはなし会】</p> <p>保育所(園)からの依頼なし</p> <p>【展示】</p> <p>日本絵本賞受賞作品展 2回 国語の教科書にのっている本の特別展示 図書館ボランティア展示グループによる壁面飾り展示 延期</p> <p>【おはなし会】</p> <p>岩出図書館 38回開催 子供261名 大人187名 計448名 24回中止 総合保健福祉センター図書室 4回開催 子供23名 大人20名 計43名 子育て支援センターおはなし会 8回開催 子供72名 大人69名 計141名 4回中止</p> <p>【家族ふれあい読書推進事業】</p> <p>市内小学校の新小1に「うちどくノート」を、新小4に「ブックリスト」を配付、新中1に「ブックリスト」を配付 うちどくクイズの実施 参加者27名 「うちどくの記録」展示 市内小学校就学時健診でのうちどくPR 6校 保護者415名</p> <p>【親子読書支援事業】</p> <p>毎月 1歳8か月健診対象者への通知を送付 親子読書支援事業の絵本引き換え等 4月～3月の健診対象者416名中 受取済み112名 過年度対象者で令和3年度</p>		

受取済み28名

【岩出図書館司書派遣事業】

年間37日 各小中学校に司書派遣 学校司書の業務内容を書いたプリントを市内小中学校、全教員に配付

学校とヒアリング 3回(個別) 学校司書研修会 1回

【吉村こども文庫】

寄付金を活用し、3月22日に、子供たちに人気のある本を1,059冊集めた「吉村こども文庫」を開設

【その他】

随時 岩出市内小中学校に図書館イベント案内を配布

市内小中学校に「国語の教科書にのっている本のブックガイド」配布

児童書蔵書冊数・児童(0～18歳)への貸出冊数

	児童書蔵書冊数(冊)	児童への貸出冊数(冊)	(参考)全貸出冊数
	電子書籍含まない	電子書籍含む	電子書籍含む
岩出図書館	78,216	70,150	304,646
駅前ライブラリー	8,981	2,098	11,097
あいあいセンター	5,930	3,745	9,466
中央公民館	1,306	8	578
上岩出地区公民館	973	5	1,044
計	95,406	76,006	326,831

令和3年度末  
目標達成率 100.2%

	令和3年度	令和3年度	令和3年度
令和2年度実績	91,790	67,925	306,593
令和2年度比		11.9%増	6.6%増
令和元年度比		32.5%減	22.5%減

予算執行	当初予算額	1,393,000	決算額	1,160,778	
	補正等				
	予算額	1,393,000			
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下			
事業課題等	<p>前年度より、児童への貸出冊数が増加しているものの、コロナ前の令和元年度と比べると、まだ32.5%の減となっており、来館自粛傾向にある。</p> <p>今後も、電子図書館や図書消毒機の利用、ICシステムの運用開始により、図書館を安心・安全・便利に利用してもらえることを周知する必要がある。</p>				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第5章 にぎわいと輝きのあるまちづくり	【目標施策】 歴史を守り文化をづなぐまち			
	【基本施策】 歴史・伝統文化の振興	【重点施策】 歴史・文化資源の活用			
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	民俗資料館		
事業名	民俗資料館展観事業				
事業の目的	郷土の歴史に関する内容での展観事業を行うことにより、市民や次代を担う小中学生に郷土の歴史の情報や学習の場を提供することを目的とする。				
事業概要	地域に即した内容で、興味を持っていただけるような展示を行う。収集資料品展(根来漆器)・企画展・特別展を開催する。				
目標 (評価指標)	秋季企画展入館者数	第3次長計(前期)【令和7年度】10,000名			
達成状況	<p>収集資料品展「集まった根来漆器」 会期：令和3年4月1日～令和4年3月31日          目標人数：38,200名 入館者数：32,984名(2年度実績 32,446名)          (令和4年1月25日～3月21日までの間を臨時休館した。)</p> <p>根来寺関連宝物展「紀伊徳川家と根来寺ー徳川家康に始まる関係ー」 会期：令和3年4月1日～5月10日 目標人数：6,000名 入館者数：5,410名</p> <p>夏の子ども企画展「根来寺けいだいを歩くー国宝・重要文化財の建物をしるー」          会期：令和3年7月14日～9月13日 目標人数：4,800名 入館者数：4,654名</p> <p>秋季企画展「中世根来寺と和泉国ー宗教活動を中心としてー」          会期：令和3年10月20日～12月13日 目標人数：10,000名 入館者数：11,699名</p> <p>関連事業の秋季企画展講演会          実施日：令和3年11月21日 目標人数：30名 参加者数：22名          演題：中世根来寺と和泉国ー宗教活動を中心としてー          実施日：令和3年11月22日 目標人数：30名 参加者数：23名          演題：中世根来寺と和泉国ー宗教活動を中心としてー</p> <p>広報活動の取組み          市公共施設や近隣市の資料館等の社会教育施設へのポスターの掲示の依頼、市の広報紙・ウェブサイトへの掲載、報道機関への情報提供、テレビ和歌山のデータ放送や行政情報の放映などを行った。</p>				
予算執行	当初予算額	675,000	決算額	226,920	
	補正等	0			
	予算額	675,000			
評価	b	a 期待以上    b 期待どおり    c やや下回る    d 期待以下			
事業課題等	<p>予定どおり実施できたものでも新型コロナウイルス感染症の影響を受けて期間中の入館者数が目標値を下回ったが、秋季企画展は好評で、目標値を上回ることができた。</p> <p>今後もより楽しんで頂ける内容の展観事業を行うとともに、多くの人が集まる図書館等の社会教育施設にポスターの掲示を依頼し、掲載場所を増やすことでPRの充実に努める。</p>				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

## 教育委員会の点検・評価シート(令和3年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第5章 にぎわいと輝きのあるまちづくり	【目標施策】 歴史を守り文化をつなぐまち	
	【基本施策】 歴史・伝統文化の振興	【重点施策】 歴史・文化資源の活用	
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	担当課	民俗資料館
事業名	民俗資料館歴史学習・講座事業		
事業の目的	講演会や歴史講座とあわせて、職員等による歴史学習会を実施し、市民に様々な角度から郷土の歴史や成り立ちについて学びふれあう機会を提供する。		
事業概要	地域に即した内容で、各世代が興味を持って学ぶことができるようなテーマや講師を選定し、多くの市民の方に参加いただけるような講演会・講座・学習会を開催する。		
目標 (評価指標)	歴史講座の合計参加人数	第3次長計(前期)【令和7年度】 170人	
達成状況	<p>歴史講座(3回) 目標人数:166名 参加人数:103名</p> <p>第1回 令和3年6月27日 テーマ「葛城修験の基礎知識」 目標人数:25名 参加人数:33名(参加申込者数33名)</p> <p>第2回 令和3年9月26日 テーマ「根来寺遺跡と遺跡整備ーねごろじサイトミュージアム・根来寺遺跡展示施設の整備を通じてー」 目標人数:75名 参加人数:37名(参加申込者数40名)</p> <p>第3回 令和3年11月3日 テーマ「大伝法堂三尊像と根来寺の歴史」 目標人数:30名 参加人数:33名(参加申込者数33名)</p> <p>子ども歴史学習会(4回) 目標人数:100名 参加人数:80名(参加申込者数84名)</p> <p>第1回 令和3年7月25日 テーマ「かざぐるまづくり」参加人数:18名(参加申込者数18名)</p> <p>第2回 令和3年8月1日 テーマ「根来寺ウォーク」参加人数:17名(参加申込者数18名)</p> <p>第3回 令和3年8月8日 テーマ「ペン立てづくり」参加人数:23名(参加申込者数24名)</p> <p>第4回 令和3年12月12日 テーマ「やっこたこ絵付けほか」参加人数:22名(参加申込者数 24名)</p> <p>広報活動の取組み 市公共施設や近隣市の資料館等の社会教育施設へのポスターの掲示の依頼、市の広報紙・ウェブサイトへの掲載、報道機関への情報提供、テレビ和歌山のデータ放送や行政情報の放映などを行った。</p>		
予算執行	当初予算額	191,000	決算額  145,815
	補正等	0	
	予算額	191,000	
評価	b	a 期待以上    b 期待どおり    c やや下回る    d 期待以下	
事業課題等	歴史講座、夏の子ども歴史学習会、冬の子ども歴史学習会ともに新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じながら開催したが、さらに多くの方に参加いただくために、ニーズに合ったテーマを検討し内容の充実を図る必要がある。		
今後の方向性	継続	「廃止」    「見直し」    「完了」    「継続」	

